

第6次日吉津村総合計画(基本計画)

一人ひとりが輝き 夢はぐくむ村づくり

実 施 計 画

(平成26年度)

○基本計画(平成23年度～32年度)

第1章 人を愛する豊かな心をそだてよう

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう

第5章 進んで学び明日の文化を築こう

* 日吉津村第6次総合計画(平成23～32年度)を、平成23年3月新たに策定しました。
全5章からなる基本計画に記載された各種施策について、平成25年度から3年間の計画
を定めたものが、この実施計画です。(この実施計画は3カ年のローリング方式により毎年
改定します。)

<第1章 人を愛する豊かな心を育てよう>

1. 生涯学習のむらづくり

施 策	担当課	P	備 考
① 学校、家庭、地域の連携 (GUTS日吉津っ子の育成)	教育委員会	1	
②読書及び図書活動の活性化と図書館の整備	教育委員会	2	
② 生涯学習活動の推進	教育委員会	3	

2. 学校教育の振興

1)就学前教育

施 策	担当課	P	備 考
①保小連携など、教育機関相互の連携	教育委員会	4	
②家庭教育・子育て支援の推進	教育委員会	5	

2)義務教育

(1)小学校教育

施 策	担当課	P	備 考
①活力のある学校づくり	教育委員会	6	
②社会に適応できる子どもの育成	教育委員会	7	
③特別支援教育の充実	教育委員会	8	
④開かれた学校教育の実践	教育委員会	9	
⑤教職員の資質の向上	教育委員会	10	

(2)中学校教育

施 策	担当課	P	備 考
①教育機能の整備	教育委員会	11	
②社会教育分野の取り組み	教育委員会	12	
③関係組織の連携強化	教育委員会	13	

3. 社会教育と公民館活動

施 策	担当課	P	備 考
①学習機会、内容の拡充、支援	教育委員会	14	
②各種団体・グループの育成と指導者養成	教育委員会	15	
③図書の充実と村立図書館の整備	教育委員会	16	
④各種イベントの開催	教育委員会	17	
⑤民俗資料館の管理運営と地域文化振興	教育委員会	18	

4. 社会体育の振興

1) スポーツ・レクリエーション活動と施設整備

施 策	担当課	P	備 考
①村民総スポーツの推進	教育委員会	19	
②各種大会の開催	教育委員会	20	
③少年スポーツの健全育成	教育委員会	21	
④指導者の確保・育成	教育委員会	22	
⑤施設の適正管理と有効活用	教育委員会	23	

5. 人権尊重・同和問題への取り組み

施 策	担当課	P	備 考
①「あらゆる差別をなくす総合計画」の策定	教育委員会	24	
②人権・同和教育研修の充実	教育委員会	25	
② 村人権・同和教育推進協議会の活動推進	教育委員会	26	

6. 男女共同参画社会の実現

施 策	担当課	P	備 考
①男女共同参画計画の推進	住民課	27	
②活動の支援と人材育成	住民課	28	
③支援施策の充実	住民課	29	

7. ボランティアの育成・支援

施 策	担当課	P	備 考
①ボランティア活動の推進	地域振興課	30	
②相談体制の確立と支援	地域振興課	31	

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 (○)団体 ()その他		
1. 生涯学習の村づくり	施策	(P25) ①学校、家庭、地域の連携(GUTS日吉津っ子の育成)	実施期間	継続	団体等	村内各種団体組織と連携

平成26年度実施計画

目的	学校・家庭・地域の連携を図りながら、学習内容や手段の充実、図書活動の活性化、学習情報の提供に努め、学習条件の整備と推進体制の強化を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 学校・家庭・地域が連携した学習プログラムの実践。 学習プログラム、支援システムの具現化。 学校・家庭・地域が連携したネットワークづくり。
----	--	------	--

事業名	GUTS日吉津っ子育成事業	
事業内容 (具体的な施策)	学社(学校教育・社会教育)連携、融合による子育てプログラム「GUTS日吉津っ子」の実践 ・育成推奨事業(カルチャー少年塾、子どもの日まつりなど)を実践 ・特定の課題に焦点化した取組みの実施 ・フレンドホーム(通学合宿)の実施 ・読書活動の推進 ・各団体等との連携の強化	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	報償費等	264	諸収入 30 一般財源 234
(平成26年度)	予算	報償費等	330	諸収入 30 一般財源 300
(平成27年度)	計画	報償費等	330	諸収入 30 一般財源 300
(平成28年度)	計画	報償費等	330	諸収入 30 一般財源 300

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 (○)その他		
1. 生涯学習の村づくり	施策	(P25) ②図書及び図書活動の活性化と 図書館の整備	実施期間	H17～継続・H26	団体等	鳥取県立図書館

平成26年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> あらゆる年代の村民が図書館を利用できるように整備する。また、生涯学習の拠点として、あらゆる年代の村民があらゆる目的によって図書館を利用できるように図書サービスを充実させる。 小学校・保育所・子育て支援センターや各関係機関などと連携することで、子どもたちの読書活動の活性化を図る。 複合施設に図書館機能を整備し、すべての村民の生涯学習の拠点となるようにする。 	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 県立図書館を中心としたネットワーク構築と図書館サービスの提供。 平成27年2月末完成予定の複合施設に図書館機能を整備する。
----	--	------	--

事業内容	事業名	図書整備推進	複合施設準備事業
	(具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> 県立図書館のWEB予約サービスの利用促進 県立図書館のセット図書(小学校・保育所などへの団体貸出)の利用促進 県立図書館の相互貸借(貸出サービス)の利用促進 図書管理システム稼働によるサービスの向上 蔵書の収集と整備 県内図書館との横断検索への参加準備 	<ul style="list-style-type: none"> 複合施設内図書館の図書選定 複合施設内図書館の図書管理、貸出サービス等図書機能の整備 利用者が安心して使える図書館整備

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	「I-16」と同じ			—	
(平成26年度)	予算	「I-16」と同じ		共済費・賃金・委託料・備品購入費・負担金	25,315	一般財源
(平成27年度)	計画	「I-16」と同じ			—	
(平成28年度)	計画	「I-16」と同じ			—	

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	()村直営 (○)団体 ()その他		
1. 生涯学習の村づくり	施策	(P25) ③生涯学習活動の推進	実施期間	H14～ 継続	団体等	ふれあいフェスタ 実行委員会

平成26年度実施計画

目的	<p>◇生涯学習のむらづくり 本村の生涯学習活動について報告しあい、新しい学習課題や今後の方向性について認識を深め、それぞれの実践力を高める場として生涯学習のむらづくりを開催する。</p> <p>◇ふれあいフェスタ(文化の部) 公民館グループ活動発表の場としての作品展示、村民一般の作品展示等を通して、創作意欲の振興を高めるとともに、村民の文化意識の向上と交流を図る。</p>	到達目標	<p>◇生涯学習のむらづくり ・村内の実践者の発掘 ・村民個々の実践に向けてのきっかけとなる場を提供</p> <p>◇ふれあいフェスタ(文化の部) ・村民一般の出展の増加 ・村内外の入場者の増加</p>
----	--	------	---

事業名	生涯学習のむらづくり・各種大会	
事業内容 (具体的な施策)	<p>◇生涯学習のむらづくり ・生涯学習むらづくり推進大会・・・村内の様々な活動等の実践事例の発表や紹介、講演などを通じて、時代に即した学習課題の再確認及び課題クリアのためのアドバイスを受け、今後の活動に役立てる。</p> <p>◇ふれあいフェスタ(文化の部) ・毎年11月第1土・日(2日間開催) ・会場・・・トレセンアリーナ内、ロビー ・作品展示(公民館グループ・小学校・保育所・自治会婦人部等各種団体・村内の事業所・村民一般) ・体験コーナー設置(囲碁グループ)</p>	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	報償費、役務費	89	一般財源 89
(平成26年度)	予算	報償費、役務費	98	一般財源 98
(平成27年度)	計画	報償費、役務費	98	一般財源 98
(平成28年度)	計画	報償費、役務費	98	一般財源 98

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他	
2. 学校教育の振興 1) 就学前教育	施策	(P26) ①保小連携など、教育機関相互の連携	実施期間	継続 団体等

平成26年度実施計画

目的	人間形成の基礎を培う乳幼児から児童期少年期に至る保育・教育機関の連携をはかり、見通しを持った家庭教育・学校教育の充実を図る。	到達目標	小学校・保育所・児童館・子育て支援センターで構成する日吉津村教育協議会の開催と教育機関の連携強化。家庭教育と幼児期の教育、学校教育との連携と充実
----	--	------	--

事業内容 (具体的な施策)	事業名	事務局運営事業
	<ul style="list-style-type: none"> ◇日吉津村教育協議会の開催と各部会の活動の支援 ◇保小連絡会の開催 ◇保小合同研修会の開催 ◇小学校教員と保育士の授業交流 ◇村就学指導委員会の開催 ◇発達障がい理解のためのリーフレットの活用と理解啓発 ◇子ども読書推進計画の実施 ◇子育て支援センターと学校教育の連携 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績		-	
(平成26年度) 予算		-	
(平成27年度) 計画		-	
(平成28年度) 計画		-	

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 学校教育の振興 1) 就学前教育	施策	(P26) ②家庭教育・子育て支援の推進	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	乳幼児期に家庭で身に付けなければならない生活習慣の定着等家庭の教育力の向上を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・子育て世代への情報発信による子育て観の確立 ・基本的生活習慣の改善と生活習慣づくり
----	---	------	---

事業名	事務局運営事業	
事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇家庭教育の重要性の発信 とっとり子育て親育ちプログラムの保育所保護者実施 ◇研修会の開催 新1年保護者対象に研修会を実施 ◇家族ふれあい読書の推進に係る研修や講演会の実施 ◇家庭と連携を図った基本的生活習慣の定着や強化週間の設定 ◇学校図書館(土日開放施設の効果的な利用促進)(1-9関連)◇私立幼稚園就園奨励費補助事業 ◇教育センター、社会教育課など外部組織を利用した研修の充実(保育の質の向上) ◇PDCAサイクルに沿った園評価の実施と公表 ◇就学指導の充実 ◇保護者の子育て相談体制の整備 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	賃金、報償費、委託料、その他補助金	945	国庫補助金 30 一般財源 915
(平成26年度)	予算	賃金、報償費、委託料、その他補助金	812	国庫補助金 20 一般財源 792
(平成27年度)	計画	賃金、報償費、委託料、その他補助金	812	国庫補助金 20 一般財源 792
(平成28年度)	計画	賃金、報償費、委託料、その他補助金	812	国庫補助金 20 一般財源 792

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他	
2. 学校教育の振興 2)義務教育 (1)小学校教育	施策 (P27) ①活力ある学校づくり	実施期間	継続	団体等

平成26年度実施計画				
目的	<p>活力ある学校づくりを目指し、人を愛する広い心、創造性豊かな児童に育てる教育内容の充実に努め「自ら学び自ら考え進んで表現する子どもの育成」を目指し取り組む。</p>	到達目標	<p>子どもたちに、直接指導を行うことにより、教師の支援、指導以上の体験的学習となる。この体験を通し、地域の方との交流や地域との結びつきを豊かにする。</p>	
事業内容 (具体的な施策)	事業名	小学校教育振興		
	<p>◇社会科や総合的な学習のなかで、地域の生産者をゲストティーチャーとして迎え、大豆づくり、白ねぎづくりを年間を通じて体験する学習を進める。 ◇クラブ活動で、囲碁・将棋等を教わる。</p>			
実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)				
年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績		-	
(平成26年度)	予算		-	
(平成27年度)	計画		-	
(平成28年度)	計画		-	
その他意見等				

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 学校教育の振興 2)義務教育 (1)小学校教育	施策	(P27)	実施期間	継続	団体等	
		②社会に適應できる子どもの育成				

平成26年度実施計画

目的	社会に適應する力を育てるため、パソコンやケーブルテレビなどを活用した情報化、外国人との交流など国際化を取り入れた教育を推進する。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・総合的な学習のなかで、調べ学習の実践が求められているため、教育を推進する。 ・外国語活動の必要性を踏まえ、充実を図る。

事業内容 (具体的な施策)	事業名	小学校管理運営、小学校教育振興
		<ul style="list-style-type: none"> ◇パソコンやインターネットを活用した学習の推進 ◇ALT(外国語指導助手)による外国語活動の実施(5・6年生における英語学習、4年生以下における国際理解学習として実施)

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	報償費、委託料、使用料、工事請負費、備品購入費等	5,557	一般財源 5,557
(平成26年度)	予算	報償費、委託料、使用料等	1,485	一般財源 1,485
(平成27年度)	計画	報償費、委託料、使用料等	1,512	一般財源 1,512
(平成28年度)	計画	報償費、委託料、使用料等	1,512	一般財源 1,512

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 学校教育の振興 2)義務教育 (1)小学校教育	施策	(P27)	実施期間	継続	団体等	
		③特別支援教育の充実				

平成26年度実施計画

目的	一人一人の可能性を広げ、個性や能力を伸ばし、ともに支え合い成長していく態度を育てる。	到達目標	・障がいの程度に応じた教育や支援体制の強化。
----	--	------	------------------------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	小学校管理費、小学校教育振興		
	◇特別支援学級の開設 ・保護者の合意形成のもとに児童の障がいの状況に応じた特別支援学級の設置を行う。 (H25肢体不自由学級用にトイレ・プール手すり増設、プール腰洗いシャワー設置。病弱学級新設準備。H26は特別支援4学級) ・毎月LD(学習障がい)等専門員の訪問をうけ、児童の状況を職員で把握し、対応を図る。また、就学相談については校内で特別支援教育コーディネーターを配置し、担任と保護者や特別支援学校や医療機関など校外の関係機関につなぐ。 ・近隣の特別支援学校と担任が関係を図り、障がいに応じた専門的な教育を充実させる。 ・特別支援学級以外の困り感を持つ子どもたちについては、特別支援学校との通級指導教室を利用するなど具体的に個に応じた対応を行う。			

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	工事請負費、備品購入費、使用料、扶助費	720	一般財源 720
(平成26年度)	予算	使用料、扶助費	184	一般財源 184
(平成27年度)	計画	使用料、扶助費	163	一般財源 163
(平成28年度)	計画	使用料、扶助費	163	一般財源 163

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 学校教育の振興 2)義務教育 (1)小学校教育	施策	(P27)	実施期間	継続	団体等	
		④開かれた学校教育の実践				

平成26年度実施計画

目的	地域ぐるみで児童を育てる機運を高めるため、より一層開かれた学校教育を実践する。	到達目標	地域の学校教育に対する理解を深め、更に子どもたちが自分のくらす身近な地域から学ぶことによって地域への理解を深める。
	事業名		小学校教育振興
事業内容	(具体的な施策) ◇クラブ活動や総合学習へのゲストティーチャー招聘 ・PTA活動、地域子ども会、自治会、各種団体との連携を図るとともに、地域の教育力を活用し、地域の伝統や文化を伝え、「生きる力」を育む。 ◇学校図書館(子ども図書館)の地域開放。土・日の開放を、中央公民館の図書室利用時間と連携し行う。(I-5と連携)		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	-	
(平成26年度)	予算	-	
(平成27年度)	計画	-	
(平成28年度)	計画	-	

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 学校教育の振興 2)義務教育 (1)小学校教育	施策	(P27)	実施期間	継続	団体等	
		⑤教職員の資質の向上				

平成26年度実施計画

目的	直接児童の指導にあたる教職員の質的向上を目指し、学校教育の充実を図る。	到達目標	・教育の質的向上を図るため、教職員の資質や指導力の向上に努める。
	事業名		小学校教育振興
事業内容 (具体的な施策)	◇講師を招いて、授業方法の研修を行う。		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	報償費	50	一般財源 50
(平成26年度) 予算	報償費	50	一般財源 50
(平成27年度) 計画	報償費	50	一般財源 50
(平成28年度) 計画	報償費	50	一般財源 50

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 (○)その他		
2. 学校教育の振興 2) 義務教育 (2) 中学校教育	施策	(P28) ①教育機能の整備	実施期間	継続	団体等	中学校組合

平成26年度実施計画

目的	教育環境・教育機能の更なる充実を目指す。	到達目標	・備品の整備の推進。
----	----------------------	------	------------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	中学校管理
	◇教育機能の充実(教育用パソコン、給食用食器の更新) ・組合教育委員会・組合議会を通じて実施	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	負担金	5,389	一般財源 5,389
(平成26年度) 予算	負担金	8,041	一般財源 8,041
(平成27年度) 計画	負担金	7,800	一般財源 7,800
(平成28年度) 計画	負担金	7,800	一般財源 7,800

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 (○)その他		
2. 学校教育の振興 2) 義務教育 (2) 中学校教育	施策	(P28) ②社会教育分野の取り組み	実施期間	継続	団体等	中学校組合

平成26年度実施計画

目的	お互いに相手の立場を思いやる豊かな心を育む環境づくりを行う。	到達目標	積極的に地域との関わりを持ち、社会性を身につける。
----	--------------------------------	------	---------------------------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	事務局運営事業
	◇地域でのイベント等への参加 ・村民運動会のスタッフとして楽しみながら参加。 ・村民運動会や盆踊り大会のスタッフとして参加することによって、運営に参加する楽しみや充実感を感じながら協働する。 ・育った地域へ貢献する活動や村行事の運営に参加することで地域行事に親しみを持ち、自尊感情を高め、幅広く地域の人とふれあう。	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績		-	
(平成26年度) 予算		-	
(平成27年度) 計画		-	
(平成28年度) 計画		-	

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
2. 学校教育の振興 2) 義務教育 (2) 中学校教育	施策	(P28) ③関係組織の連携強化	実施期間	継続	団体等	中学校組合、PTA等

平成26年度実施計画

目的	いじめ、不登校、非行問題等早急に解決しなければならない課題への対応を進める。	到達目標	・関係組織の強化を図る。
事業名	事務局運営事業		
事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ・箕蚊屋中校区地域安全協議会による、児童・生徒の下校時を中心とした、青色回転灯車によるパトロールの実施。 ・青少年育成日吉津村民会議による、夏休み期間を中心とした、村ミニパトによる村内夜間パトロールの実施。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績		-	
(平成26年度) 予算		-	
(平成27年度) 計画		-	
(平成28年度) 計画		-	

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 社会教育と公民館活動	施策	(P29) ①学習機会、内容の拡充・支援	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	質、量ともに多様化・高度化した各々の生活課題や学習要求に応えていくために、誰もがいつでも、個々に合った方法で参加できるよう、学習機会等の拡充に努める。	到達目標	・公民館・子育て支援センター・自治会・子ども会等と連携を図りながら実施。 ・社会的課題にあった講座や講演会等の開催
----	---	------	--

事業内容 (具体的な施策)	事業名	社会教育事業
	◇生涯各期における学習課題に対応する学習機会、情報の提供及び内容の拡充 ・子育てサロン…子育て中の親を対象 ・子どもの日まつり…村子連他主催 ・成人式 ・ふれあいフェスタ(イベントの部)	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	報償費等	738	県支出金 172 一般財源 566
(平成26年度)	予算	報償費等	759	県支出金 175 一般財源 584
(平成27年度)	計画	報償費等	759	県支出金 175 一般財源 584
(平成28年度)	計画	報償費等	759	県支出金 175 一般財源 584

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 社会教育と公民館活動	施策	(P29) ②各種団体・グループの育成と指導者養成	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	これまでの実践を活かし、さらに家庭・学校・地域が連携しながら学習できるよう、団体・指導者の育成、人づくりを進める。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・青少年育成村民会議の活性化。 ・村子ども会育成連絡協議会の自主的な運営。 ・修了者の会の自立と、主体的な取組み。 ・指導者の育成。
----	---	------	---

事業内容 (具体的な施策)	事業名	青少年育成
	<ul style="list-style-type: none"> ◇青少年育成村民会議の育成援助 青少年育成の課題が多様化するなか、村内関係者が網羅的に連携する ◇村子ども会育成連絡協議会の指導支援 「地域の子どもは地域で育てる」という方向が最も期待できる ◇青少年育成推進指導員の充実 指導員を選出し、現在5人の指導員を7人にし、活動の充実を図る。 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	補助金等	670	一般財源 670
(平成26年度) 予算	補助金等	702	一般財源 702
(平成27年度) 計画	補助金等	702	一般財源 702
(平成28年度) 計画	補助金等	702	一般財源 702

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 (○)その他		
3. 社会教育と公民館活動	施策	(P29) ③図書 の 充 実 と 村 立 図 書 館 の 整 備	実施期間	継続	団体等	鳥取県立図書館

平成26年度実施計画

目的	<p>村民の多様な知的欲求を満たし、学習の楽しさや意欲を高めるため、図書室の拡充を図る。 また、蔵書を確保し、村民だれもが利用できるよう整備していく。</p>	到達目標	<p>・図書室の環境を整備することで、村民あがての読書推進活動の場として、また生涯学習の場としてたくさんの村民の利用促進につながる。</p>
----	---	------	--

事業名	図書整備推進事業	
事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ・蔵書の収集と整備 (H26図書購入費は、複合施設準備室にて計上) ・小学校・保育所との連携 ・児童の読書活動支援(テーマ学習用図書貸出・小学校朝読・お話し会の参加) ・小学校児童・保育所幼児の家庭を対象に図書室だよりを発行(毎月) ・公民館図書室についての情報を広報(村報・村HP・113チャンネル)し、村民の利用促進を図る ・村民の読書活動の支援(リクエスト図書・出前図書) ・読書推進し、日吉津村の読書活動を考え、勉強会などを開催し読書活動推進の組織づくり ・土日に図書支援員を配置し、平日に利用できない村民の利用促進を図る ・職員の資質向上(読み聞かせ・レファレンス研修などの実務者研修) ・図書館の運営ルールの検討 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	備品購入費、借上料等	3,378	一般財源 2,940、県支出金 438
(平成26年度)	予算	借上料等	2,864	一般財源1,480、県支出金1,384
(平成27年度)	計画	複合施設予算へ移行		
(平成28年度)	計画			

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう		実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
3. 社会教育と公民館活動	施策	(P29) ④各種イベントの開催	実施期間	継続	団体等
			盆踊り実行委員会 芸能大会実行委員会		

平成26年度実施計画

目的	新しい住民の増えつつある中で、村内の老若男女が一堂に会し、夏の風物詩である盆踊りを村民手作りにより開催し新旧住民や、世代を超えて地域の連帯感を高揚させたり、公民館グループ活動発表の場と一般村民の芸能発表と鑑賞の場を提供し、ふれあい交流の場とする。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・多数の盆踊り参加による支援の促進 ・夏のイベント(ふるさと夏祭り)としての定着化 ・どの年代でも楽しめる大会 ・発表を通じて、グループ活動の周知と新メンバーの開拓
----	---	------	---

事業名	各種大会	
事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇盆踊り花火大会の開催(8月16日) <ul style="list-style-type: none"> ・自治会、各種団体、ボランティア、一般公募で実行委員会を組織し、運営 ・小学校グラウンドを会場とし、櫓、提灯の設置や商工会、一般の屋台出店の設置 ・広く協賛者を募り、大抽選会と花火打ち上げの実施 ・小学校の協力を得て盆踊り練習会の開催(日吉津音頭) ◇芸能大会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・公民館グループ、自治会、各種団体、ボランティア、一般公募の有志、公民館運営審議会委員で実行委員会を組織し、運営 ・概ね3月の第2日曜日の開催 ・出演者の募集(一般公募含む) 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	報償費、役務費、借上料	79	一般財源 79
(平成26年度)	予算	報償費、役務費、借上料	95	一般財源 95
(平成27年度)	計画	報償費、役務費、借上料	95	一般財源 95
(平成28年度)	計画	報償費、役務費、借上料	95	一般財源 95

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 社会教育と公民館活動	施策	(P29) ⑤民俗資料館の管理運営と地域文化振興	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	<p>本村の生活文化や歴史を保存展示している民俗資料館を村民のアイデンティティやふるさと意識を育てる拠点として活用を広げる。</p>	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・民具調査票を活用し、展示物や収蔵物の製本化をしたり、インターネット上での閲覧ができるように努める。 ・指定文化財の適正な管理
----	--	------	--

事業内容 (具体的な施策)	事業名	文化財保護事業・資料館管理運営
	<p>(文化財保護事業) ◇民俗資料館の活用 郷土を中心とする民俗文化財を収集・保管し、適宜展示公開する ・秋のふれあいフェスタに併せ特別展の開催 ・定期的な展示物の入れ替えと収蔵物の整理 ・いつでも誰でも入館できる開放日の設定 ・民具調査票の活用 ◇新規文化財の審査 ・新規に要望のあった文化財について、文化財保護審議会において審査する。</p>	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	委託料等	629	県支出金 28 一般財源 601
(平成26年度) 予算	委託料等	392	県支出金 28 一般財源 364
(平成27年度) 計画	委託料等	392	県支出金 28 一般財源 364
(平成28年度) 計画	委託料等	392	県支出金 28 一般財源 364

その他意見等

・(民俗資料館の)資料の入れ替えは行われているのでしょうか。ひえづチャンネルなどを利用してもっとPRしてもよいのでは? 複合施設でも少しずつ展示できるスペースがあればおじいちゃん、おばあちゃんと子どもたちがそれを見ながら話ができるのではないのでしょうか。

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
4. 社会体育の振興 1) スポーツ・レクリエーション活動と施設整備	施策	(P30) ① 村民総スポーツの推進	実施期間	継続	団体等	チューリップマラソン・12hソフトバレー実行委員会

平成26年度実施計画

目的	スポーツを楽しむ機会の少ない青壮年層を中心に、村民相互の親睦を図り、明るく豊かで健康な村づくりに貢献するとともに、マラソン大会やニュースポーツ大会の開催等を通じて、地域の活性化と健康増進・体力づくりの意識の高揚を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・チューリップマラソンの開催(目標・参加者2,000名) ・12時間ソフトバレーボール大会の開催 ・ニュースポーツ大会の開催(種目の見直しを行う)
----	---	------	---

事業内容 (具体的な施策)	事業名	社会体育一般
	<ul style="list-style-type: none"> ● 日吉津独自の大会の開催で多数の参加者を募り、生涯スポーツの推進に役立てる ◇ 第36回チューリップマラソンの開催(4月13日:日野川河川敷運動公園) <ul style="list-style-type: none"> ・村の一大イベントとして定着 ◇ 第13回熱血12時間ソフトバレーボール大会の開催(6月14日:農業者トレーニングセンター) ・ユニークな大会として認知 ◇ ニュースポーツオープン大会の開催(11月頃) <ul style="list-style-type: none"> ・誰でも気軽に参加できるスポーツに親しみ、体力づくりに役立てる 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	賃金・補助金	1,791	県支出金 450 一般財源 1,341
(平成26年度)	予算	賃金・補助金	1,595	県支出金 360 一般財源 1,235
(平成27年度)	計画	賃金・補助金	1,595	県支出金 360 一般財源 1,235
(平成28年度)	計画	賃金・補助金	1,595	県支出金 360 一般財源 1,235

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	()村直営 (○)団体 ()その他		
4. 社会体育の振興	施策	(P30)	実施期間	継続	団体等	村体育協会、村民運動会実行委員会
1)スポーツ・レクリエーション活動と施設整備		②各種大会の開催				

平成26年度実施計画

目的	球技大会や村民運動会を開催することにより、地域住民の交流や親睦を図る場を提供すること、及び、日頃スポーツに親しむ機会の少ない青壮年層へスポーツをする機会を提供し、村民の健康増進及び体力の向上を目的とする。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・村民運動会の開催(年1回) ・村民球技大会の開催(年3回・6種目)
----	--	------	---

事業内容 (具体的な施策)	事業名	社会体育一般
	<ul style="list-style-type: none"> ◇村民運動会の開催(10月12日開催予定) <ul style="list-style-type: none"> ・実行委員会を開催し、競技種目の見直し・大会運営等について検討する ・H25は初めて芝生の上で開催。種目などの改善等検討していく。 ◇村民球技大会の開催(6月・9月・3月に開催) <ul style="list-style-type: none"> (ソフトボール、ゲートボール、ソフトバレー、グラウンドゴルフ、バドミントン、卓球を予定) ・自治会対抗方式 ・自治会ごとに練習や大会を通じて、交流、親睦を図りつつ、健康づくり、体力づくりに役立てる ・参加者の少ない種目の見直しを図る 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	補助金	436	一般財源 436
(平成26年度)	予算	補助金	785	一般財源 785
(平成27年度)	計画	補助金	785	一般財源 785
(平成28年度)	計画	補助金	785	一般財源 785

その他意見等

・球技大会について、年齢が上がっても女性が参加できる方法を検討してほしいと思います。
 ・ある程度まで高齢の人が運動をするという場合には様々な検討が必要になると思います。そうした年代の方に実行委員会に参加してもらおうとか。

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
4. 社会体育の振興	施策	(P30)	実施期間	継続	団体等	教育委員会 スポーツ少年団
1)スポーツ・レクリエーション活動と施設整備		③少年スポーツの健全育成				

平成26年度実施計画

目的	スポーツを通じて、健康でたくましい心と体をつくるとともに、生涯にわたって運動に親しみ、スポーツ活動を続けていける基礎を養うことを目的とする。また、スポーツ少年団活動を通じ、体力向上のみならず、精神的な成長を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 年間を通じたスポーツ活動の継続。 奉仕活動の実施。 スポーツ少年団への加入者の増進
----	--	------	---

事業内容 (具体的な施策)	事業名	社会体育一般
	<ul style="list-style-type: none"> ◇スポーツ少年団活動(野球、サッカー、ミニバスケットボール、空手、バドミントン) ・指導者総勢15名(野球4名、サッカー4名、ミニバス2名、空手1名、バドミントン4名) ・海岸クリーン作戦への参加や、各種大会等への参加 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績 補助金	516	一般財源 516
(平成26年度)	予算 補助金	599	一般財源 599
(平成27年度)	計画 補助金	599	一般財源 599
(平成28年度)	計画 補助金	599	一般財源 599

その他意見等

・「事業内容」に、スポーツ少年団の加入の呼びかけとして行っている内容を記入してはどうでしょう。(例えば、「ひえづチャンネルを活用して団員募集している」等)

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 (○)団体 ()その他		
4. 社会体育の振興 1) スポーツ・レクリエーション活動と施設整備	施策	(P30) ④指導者の確保・育成	実施期間	継続	団体等	教育委員会、スポーツ推進委員、スポ少本部

平成26年度実施計画

目的	各種団体やサークル活動をリードする指導者の確保・育成に努め、活動の活性化につなげる。	到達目標	・スポーツ少年団育成指導員の資格取得者を増やす。
----	--	------	--------------------------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	社会体育一般
	◇研修会の開催 ◇郡、西部地区、県主催の各種研修会への参加 ◇指導者連絡会の開催により、指導者間の連携を図り、指導者の研鑽を深める	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	費用弁償	30	一般財源 30
(平成26年度) 予算	—	—	西部地区開催のため、予算計上なし
(平成27年度) 計画	費用弁償	69	一般財源 69
(平成28年度) 計画	費用弁償	69	一般財源 69

その他意見等

・いつも同じ人ばかりが指導者として出ておられる。もっと若い方なども出ていただけるとよいのですが。(お仕事の都合などで難しいでしょうが。)そうしたことも対策が必要ではないでしょうか。

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 社会体育の振興 1) スポーツ・レクリエーション活動と施設整備	施策	(P30) ⑤施設の適正管理と有効利用	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	既存施設の適正管理と有効利用の促進を図る。施設利用者が運営、管理に関わるような体制づくりについても検討していく。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校体育館の適正管理と有効利用 ・その他の体育施設の有効活用
----	--	------	---

事業内容 (具体的な施策)	事業名	社会体育一般
	<ul style="list-style-type: none"> ◇スポーツ推進審議会の開催により、利用について検討する ◇必要に応じて体育施設利用団体連絡会を開催する 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	報酬	18	一般財源 18
(平成26年度) 予算	報酬	36	一般財源 36
(平成27年度) 計画	報酬	36	一般財源 36
(平成28年度) 計画	報酬	36	一般財源 36

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他	
5. 人権尊重・同和問題への取組み	施策	実施期間	H18～継続	団体等
	(P31) ①「あらゆる差別をなくす総合計画」の策定			

平成26年度実施計画

目的	審議会を開催し、同和問題を中心とした人権行政の基本方針を定める「日吉津村あらゆる差別をなくす総合計画」を策定する。	到達目標	・施策の推進に努めるとともに、鳥取県の意識調査の結果を踏まえ、村民の啓発に努める。
----	---	------	---

事業内容 (具体的な施策)	事業名	人権・同和教育
	◇「日吉津村あらゆる差別をなくす総合計画(仮称)」の策定 ・規則の制定 ・審議会の設置 ・計画の審議 ・計画策定 ・施策の実行	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	報酬	48	一般財源 48
(平成26年度) 予算	報酬	48	一般財源 48
(平成27年度) 計画	報酬	48	一般財源 48
(平成28年度) 計画	報酬	48	一般財源 48

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
5. 人権尊重・同和問題への取組み	施策	(P31) ②人権・同和教育研修の充実	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	差別と偏見のない人権が尊重される社会の実現を目指し、保育・学校教育との連携、企業・事業所での研修、行政関係職員の研修の充実を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・研修会や講座の開催など各機関、団体において積極的な啓発活動を展開する。 ・小地域懇談会への人権意識啓発を行う行政職員の参加。
----	---	------	--

事業内容 (具体的な施策)	事業名	人権・同和教育
	(人権・同和教育) 同和問題の早期解消を目指し、住民啓発に努めてきたが、今後とも村人権・同和教育推進協議会と連携を図りながら啓発活動に取り組む ◇村人権・同和教育研究集会の開催 ・記念講演、パネルディスカッション、意見発表 ◇チューリップセミナー(人権・同和教育講座)の開催 ◇小地域懇談会の実施 ◇行政関係職員研修の実施 ◇小学校PTA人権・同和教育部の活動支援	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	報償費等	295	県支出金 20 一般財源 275
(平成26年度)	予算	報償費等	250	県支出金 20 一般財源 230
(平成27年度)	計画	報償費等	250	県支出金 20 一般財源 230
(平成28年度)	計画	報償費等	250	県支出金 20 一般財源 230

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 (○)団体 ()その他		
5. 人権尊重・同和問題への取組み	施策	(P31) ③村人権・同和教育推進協議会の活動推進	実施期間	継続	団体等	村人権・同和教育推進協議会

平成26年度実施計画

目的	<p>全村民が同和問題について正しい認識と理解を深め、不合理な差別意識をなくすることを目的とし、その中核を担う「村同和教育推進協議会」の活動推進に努める。</p>	到達目標	<p>・指導者の養成。 ・全自治会で小地域懇談会を開催し、その目的、必要性を浸透させる。</p>
----	---	------	--

事業名	人権・同和教育		
事業内容 (具体的な施策)	<p>社会教育、学校教育一体の人権・同和教育を進める。指導者養成講座等への参加を促し、小地域懇談会などにおける指導者の養成を図る</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇各部会の連携強化 ◇委員研修会の開催 ◇各種研修会に派遣参加 ◇小地域懇談会等各種啓発事業を実施 <p>H25年度に「人権・」を追加し「日吉津村人権・同和教育推進協議会」に改名。</p>		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	補助金	280	一般財源 280
(平成26年度)	予算	補助金	248	一般財源 248
(平成27年度)	計画	補助金	248	一般財源 248
(平成28年度)	計画	補助金	248	一般財源 248

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
6. 男女共同参画社会の実現	施策	(P32) ①男女共同参画計画の推進	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	男女共同参画社会の実現を目指し、村男女共同参画計画に沿って啓発活動を行う。また、女性の意見を政策形成に反映させるため、委員会等への女性の参画を推進する。あらゆる施策における男女共同参画の視点の定着を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 男女共同参画社会の実現。 委員会・審議会等への女性の参画率の40%を達成。
----	--	------	--

事業内容 (具体的な施策)	事業名	男女共同参画推進事業
	<ul style="list-style-type: none"> ◇男女共同参画計画の推進 ◇政策形成に女性の意見反映 ◇計画に基づいた啓発活動 ◇男女共同参画講演会等研修会の開催 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績/予算/計画	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	報償費等	59	一般財源 59
(平成26年度)	予算	報償費等	59	一般財源 59
(平成27年度)	計画	報償費等	59	一般財源 59
(平成28年度)	計画	報償費等	59	一般財源 59

その他意見等

--

第6次総合計画実施計画(H26)

担当課(住民課) 担当者(廣嶋)

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
6. 男女共同参画社会の実現	施策	(P32) ②活動の支援と人材育成	実施期間	H12～ 継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	女性団体をはじめとする各団体に情報提供し、団体相互の情報交換等を行い、その活動を支援するとともに、研修会等への派遣を行い、人材育成を図る。	到達目標	審議会・研修会等を通じ、情報交換や研修の充実を図り、人材育成を図る。
----	---	------	------------------------------------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
		<ul style="list-style-type: none"> ◇女性団体への情報提供 ◇各種研修会への派遣 ◇審議会等による情報交換

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	報酬	30	一般財源 30
(平成26年度) 予算	報酬	60	一般財源 60
(平成27年度) 計画	報酬	60	一般財源 60
(平成28年度) 計画	報酬	60	一般財源 60

その他意見等

・事業内容中の「女性団体への情報提供」ですが、男女共同参画というのは、女性団体だけに関わるものではなく、男性にも理解してもらいたいものです。そうした情報提供のやり方も必要だと思います。

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
6. 男女共同参画社会の実現	施策	(P32) ③支援施策の充実	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	女性の社会進出及び男性の家庭内の役割拡大を応援するために、子育て支援施策の充実及び事業所等企業への啓発に努める。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 雇用の場における男女共同参画の推進＝県の推進認定企業の促進、男女とも働きやすい職場づくりへの啓発 仕事と子育ての両立支援・意識啓発＝男性の育児参加の促進など
----	--	------	---

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
	<ul style="list-style-type: none"> ◇村内企業へ男女共同参画の啓発及び体制整備の推進 ◇「鳥取県男女共同参画推進企業」認定制度の広報及び推奨 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績		—	
(平成26年度) 予算		—	
(平成27年度) 計画		—	
(平成28年度) 計画		—	

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
7. ボランティアの育成・支援	施策	(P32) ①ボランティア活動の推進	実施期間	H12～ 継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	社会福祉協議会で組織されているボランティアセンターの運営を支援し、ボランティア情報の提供及び新たな人材・団体の発掘に努める。	到達目標	・ボランティアセンターと連携を図り、活動の支援をする。 ・ケーブルテレビ、ホームページ、村報などあらゆる広報媒体を活用し、NPO法人、ボランティア活動についての情報提供を行い、新たな人材の発掘を目指す。

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
	◇ボランティアセンターへの支援 ・ボランティアセンター運営委員会等への参加 ・ボランティアフェスティバル、各種イベント等への参加 ◇情報提供 ・ボランティアセンターとの連携を図りながら助成金情報等の提供に努める ・村内ボランティア等各種団体との情報交換会を開催する ・村のCATVで村内のボランティア団体等を積極的に取材し、活動を紹介する	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	—	
(平成26年度)	予算	—	
(平成27年度)	計画	—	
(平成28年度)	計画	—	

その他意見等

--

第1章 人を愛する豊かな心を育てよう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
7. ボランティアの育成・支援	施策	(P32) ②相談体制の確立と支援	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	ボランティア活動の支援や情報提供に努める。また、相談・支援体制の確立を図る。	到達目標	・ボランティアセンターと連携を図り、活動の支援をする。 ・ケーブルテレビ、ホームページ、村報などあらゆる広報媒体を活用し、NPO法人、ボランティア活動についての情報提供を行い、相談・支援体制の確立を目指す。

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
	<ul style="list-style-type: none"> ◇ボランティアセンターへの支援 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンター運営委員会等への参加 ・ボランティアフェスティバル、各種イベント等への参加 ◇情報提供 <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティアセンターとの連携を図りながら助成金情報等の提供に努める ・村内ボランティア等各種団体との情報交換会を開催する 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績		—	
(平成26年度) 予算		—	
(平成27年度) 計画		—	
(平成28年度) 計画		—	

その他意見等

--

<第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう>

1. 健康づくり

1) 健康の増進

(1) 健康づくりの推進

施 策	担当課	P	備 考
①医療・保健・福祉・介護の一体的取り組み	福祉保健課	1	
②健康づくり事業の実施	福祉保健課	2	

(2) 健康づくり体制の充実

施 策	担当課	P	備 考
①健康づくり連絡会の充実	福祉保健課	3	
②関係機関の連携強化	福祉保健課	4	

(3) 食生活の改善

施 策	担当課	P	備 考
①「食育」の推進	福祉保健課	5	
②食生活改善推進委員会の養成・育成	福祉保健課	6	

(4) 保健師・栄養士活動の充実整備

施 策	担当課	P	備 考
保健師・栄養士活動の充実整備	福祉保健課	7	

2) 保健・衛生

(1) 母子保健

施 策	担当課	P	備 考
①子どもや保護者の健康の確保	福祉保健課	8	
②思春期保健対策の充実	福祉保健課	9	
③小児医療の充実	福祉保健課	10	

(2) 健康増進事業

施 策	担当課	P	備 考
①受診機会の充実と受診率の向上	福祉保健課	11	
②年代に応じた保健予防事業の推進	福祉保健課	12	
③関係団体との連携	福祉保健課	13	

(3) 感染症予防・結核予防対策

施 策	担当課	P	備 考
①防疫体制の整備	福祉保健課	14	
②啓発活動の推進と接種率の向上	福祉保健課	15	

(4) 口腔衛生対策

施策	担当課	P	備考
①乳幼児期	福祉保健課	16	
②学童期	福祉保健課	〃	
③壮年期	福祉保健課	〃	
④高齢期	福祉保健課	〃	

(5) 地域医療体制の整備

施策	担当課	P	備考
地域医療体制の整備	福祉保健課	17	

2. 福祉の充実

1) 高齢者福祉

施策	担当課	P	備考
①包括支援システムの構築 (地域包括支援センターの体制充実)	福祉保健課	18	

2) 障がい者(児)福祉

施策	担当課	P	備考
①障がい者制度に基づく支援	福祉保健課	19~21	
②「障がい者福祉計画」等の見直し	福祉保健課	22	
③障がいの早期発見・予防	福祉保健課	23	

3) ひとり親家庭に対する福祉

施策	担当課	P	備考
①相談支援体制の充実	福祉保健課	24	
②制度の活用	福祉保健課	25	

4) 低所得者福祉

施策	担当課	P	備考
①相談・指導体制の充実	福祉保健課	26	
②援護施策の充実	福祉保健課	27	

3. 社会保険の充実

1) 国民健康保険・後期高齢者医療

施策	担当課	P	備考
①早期発見・早期治療の推進	福祉保健課	28	
②医療費の適正化	福祉保健課	29	
③予防事業の推進	福祉保健課	30	
④運用状況の周知と収納率向上	住民課	31	

2)介護保険

施 策	担当課	P	備 考
①情報提供と制度の円滑実施	福祉保健課	32	

3)国民年金

施 策	担当課	P	備 考
① 啓発活動の推進	住民課	33	

4. 次世代育成(子育て)支援対策

施 策	担当課	P	備 考
①子育て支援センター・「ファミリー・サポート・センター」の運営強化	福祉保健課	34	
②保育所機能の強化	福祉保健課	35	
③病児・病後児保育事業	福祉保健課	36	
④児童館の運営強化	福祉保健課	37	
⑤母子の健康の確保及び増進	福祉保健課	38	
⑥子どもを健やかに育む教育環境の整備	福祉保健課	39	
⑦子育てにやさしい村づくり	福祉保健課	40	
⑧要保護児童等への対応	福祉保健課	41	
⑨不妊治療に対する助成	福祉保健課	42	

5. 村営住宅・村営霊園

1) 村営住宅

施 策	担当課	P	備 考
①適正な管理	住民課	43	

2) 村営霊園

施 策	担当課	P	備 考
①適正な管理	住民課	44	
② 新規購入者の増加の推進	住民課	〃	

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 健康づくり 1) 健康の増進	施策	(P33) (1)健康づくりの推進 ①医療・保健・福祉・介護の一体的取組み	実施期間	H19～ 継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・予防に重点をおき、医療・保健・福祉・介護が一体となった取り組みの推進・地域との協働により、健康づくり思想の普及、啓発を図る ・複合施設内健診関係スペース(健診室・準備室・調理室)の環境設定、業務機能検討 	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・各個人が、好ましい健全な生活を送る為の方法を地域と協働して支援できる体制ができる。 ・全世代の処遇困難事例の発生予防、安心して生活できる地域づくり。 ・健康な地域づくりの促進を図り、医療費の節減と介護予防に繋がる。
事業内容	事業名 (具体的な施策) ◇各年代の地域課題の把握と社会資源に繋ぐネットワークづくりを村内相談機関・相談担当者(ケースワーカー・母子保健コーディネーター)にて実施。 包括支援システム(体制)づくり ◇複合施設内健診・相談・栄養指導関係スペースの環境設定と効率的な健診体制・相談指導業務計画の検討。 ◇四部門が連携し、制度や事業の周知・啓発を継続実施		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	—	
(平成26年度)	予算	—	
(平成27年度)	計画	—	
(平成28年度)	計画	—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			
1. 健康づくり 1) 健康の増進	施策	(P33) (1)健康づくりの推進 (2)健康づくり事業の実施	実施主体 ()村直営 (○)団体 (○)その他
			実施期間 H18～継続 団体等 健康づくり推進協議会

平成26年度実施計画

目的	健康づくり推進協議会・健康づくり連絡会を中心に、健康づくり意識の普及・啓発や講習会等の事業を実施するとともに、生活習慣病の予防を重点に取り組む。	到達目標	・健康への関心を高める。 ・予防に重点を置き、糖尿病・メタボリックシンドローム等、生活習慣病予防の普及啓発。
----	--	------	---

事業内容 (具体的な施策)	事業名	市町村保健対策推進事業
		◇健康カレンダー配布(年1回3月)。 ◇ふれあいフェスタで、健康づくり広場の開催(11月)。 ◇ウォーキングイベントの開催(年2回)('大山を楽しく歩こう'開催日未定)。 ◇ノルディック・ウォーク講習会の開催(年1回)。 ◇ノルディック・ウォーク教室の開催(年5回)。

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	賃金・報償費・委託料	441	一般財源 441
(平成26年度)	予算	報償費・委託料	560	一般財源 560
(平成27年度)	計画	報償費・委託料	567	一般財源 567
(平成28年度)	計画	報償費・委託料	527	一般財源 527

その他意見等

・認知症、禁煙対策なども行っていただきたい。(認知症に対しては他の施策でもあるが、健康なときから対策をすることも良いのではないのでしょうか。)

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			
1. 健康づくり 1) 健康の増進	施策	(P34) (2) 健康づくり体制の充実 ① 健康づくり連絡会の充実	実施主体 ()村直営 (○)団体 (○)その他
			実施期間 H18～継続 団体等 健康づくり推進協議会

平成26年度実施計画

目的	各地域・団体からなる「健康づくり連絡会」の活動を進め、統一的に取組める目標を設定し、健康への意識管理能力の向上を図る。	到達目標	・連絡会の3部会による活動の実施。 ・統一目標に基づく、ノルディック・ウォーク教室などの新規事業の実施。
事業内容	事業名 市町村保健対策推進事業 (具体的な施策) ◇健康づくり連絡会の開催(年2回)。 ◇3部会(企画運営部会、調査部会、啓発部会)の開催(各3回程度)。 ◇ウォーキングに関するイベントの開催(年2回)。 ◇ノルディック・ウォーク教室の開催(年5回)。 ◇統一目標に基づき、各地域・団体で可能な取組みを実施。		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績		-	Ⅱ-2に計上
(平成26年度) 予算		-	Ⅱ-2に計上
(平成27年度) 計画		-	Ⅱ-2に計上
(平成28年度) 計画		-	Ⅱ-2に計上

その他意見等

・連絡会はあるが、その中の各団体の連携を図るようにした方が良いと思います。

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう				
1. 健康づくり 1) 健康の増進	施策	(P34) (2)健康づくり体制の充実 ②関係機関の連携強化	実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他
			実施期間	H18～ 継続 団体等

平成26年度実施計画

目的	医療・保健・福祉・介護の一体的推進を目指し、行政内部の組織体制のあり方と併せ、村内外関係機関との連携を図る。	到達目標	・健康づくり推進協議会・健康づくり連絡会等と連携し、取り組み強化を図る。 ・社会福祉協議会や地域ケア会議、他課との連携強化を図る。
事業内容 (具体的な施策)	事業名	市町村保健対策推進事業	
	◇健康づくり連絡会を中心とした運営。 ◇生活圏域における予防を重視した連携。		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績		—	Ⅱ-2に計上
(平成26年度) 予算		—	Ⅱ-2に計上
(平成27年度) 計画		—	Ⅱ-2に計上
(平成28年度) 計画		—	Ⅱ-2に計上

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 健康づくり 1) 健康の増進	施策	(P34) (3)食生活の改善 ①「食育」の推進	実施期間	H18～ 継続	団体等		

平成26年度実施計画

目的	食事と健康は切り離して考えられないため、乳幼児期から高齢期までのライフステージごとの課題に対応した教育・啓発活動等を図る。		到達目標	・ライフステージに沿った食生活指導。 ・関係機関と連携を図り、年代別の問題点を解決する。			
事業内容	事業名	母子保健事業	健康増進事業	市町村保健対策推進事業			
	(具体的な施策)	◇離乳食講習会(3回)、乳児・1歳6か月児・2歳児・3歳児(各4回)・5歳児健診(3回)・相談、育児学級・カルチャー少年塾(各1回)の料理体験。 ◇保育所・小学校・子育て支援センター等との連携。	◇特定保健指導、健診・人間ドック事後相談。 ◇病態別教室、一般高齢者・特定高齢者栄養改善事業。	◇食生活改善推進員の教育研修講座。 ◇食生活改善推進員活動に必要な情報提供等。			

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	—	Ⅱ-8に計上		—	Ⅱ-12に計上	委託料・備品購入費	195	一般財源 195
(平成26年度)	予算	—	Ⅱ-8に計上		—	Ⅱ-12に計上	委託料・備品購入費	33	一般財源 33
(平成27年度)	計画	—	Ⅱ-8に計上		—	Ⅱ-12に計上	委託料・備品購入費	33	一般財源 33
(平成28年度)	計画	—	Ⅱ-8に計上		—	Ⅱ-12に計上	委託料・備品購入費	33	一般財源 33

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		()村直営 (○)団体 (○)その他	
1. 健康づくり 1) 健康の増進	施策	(P34) (3)食生活の改善 ②食生活改善推進員の養成・育成	実施期間		H18～ 継続	団体等 食生活改善推進 委員会

平成26年度実施計画

目的	食生活改善推進員の拡充のためPRに努め、食生活改善推進委員会と連携し、食生活改善活動に取り組む。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・会員のための研修会開催。 ・一般住民向け各種教室等の開催。 ・村内イベントへの協力。
事業内容	事業名 市町村保健対策推進事業 (具体的な施策) ◇会員研修会 ・教育研修講座、農産加工講習会、推進員研修会、リーダー研修、郷土料理講習会 ◇各種教室等 ・自治会伝達講習会、元気なからだ教室、親と子の料理教室 ◇村内イベント協力 ・チューリップマラソン、ふれあいフェスタ		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	委託料	365	一般財源 365
(平成26年度) 予算	委託料	365	一般財源 365
(平成27年度) 計画	委託料	395	一般財源 395
(平成28年度) 計画	委託料	365	一般財源 365

その他意見等

・研修会で行っていることがなかなか地域にまで下りない。ひえつチャンネルでどのようなことをしているか流してはどうでしょう。

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 健康づくり 1) 健康の増進	施策	(P34) (4)保健師・栄養士活動の充実整備	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	乳幼児から高齢者の保健衛生のみならず、福祉や介護保険・国保運営の健全化など保健師・栄養士が関わる分野の拡大に伴い、保健・医療・福祉の組織的な協働をはかり、質の高い地域保健活動を展開する。	到達目標	・住民のニーズに迅速に対応し、必要に応じて適切な支援につなげる。 ・保健師、栄養士の相互連携を図るとともに、他職種、関係機関、住民等と連携及び協働して保健活動を実施する。 ・研修会等へ参加できる体制を整備し、専門的な知識と技術の向上、コーディネート能力の習得を図る。
----	---	------	---

事業名	
事業内容 (具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇訪問指導、健康相談、健康教育等の方法を適切に用いて、保健活動を行う。 ◇総合的な相談事業を行い、住民の主体的な健康づくりを支援する。 ◇地域の健康課題に応じて、対象者に対し効果的な健康診査及び保健指導を実施する。 ◇母子保健、高齢者医療福祉、児童福祉、精神保健福祉、障がい福祉等の対策に関する保健活動を行う。 ◇保健衛生、国民健康保険、介護保険部門が密に連携を図り、効果的に住民の健康増進、生活習慣病予防、介護予防に取り組む。 ◇母子保健コーディネーター(臨時保健師)を配置する。 ◇産前・産後サポート、ケア事業を担当する臨時助産師を配置する。 ◇各種研修会へ参加し、専門知識及び技術を習得する。

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績		—	
(平成26年度) 予算		—	Ⅱ-38に計上
(平成27年度) 計画		—	Ⅱ-38に計上
(平成28年度) 計画		—	Ⅱ-38に計上

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P36) (1) 母子保健 ① 子どもや保護者の健康の確保	実施期間	継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	妊娠・出産から子どもの成長まで総合的な健康管理等を行うことにより、常時相談に応じることの出来る体制づくりを促進する。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・親子の健康的な生活習慣の確立 ・親子の心身の健康に関する知識の普及啓発および支援の提供の充実 ・男性の育児参加の促進
事業内容	<p>事業名 母子保健事業</p> <p>(具体的な施策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇妊婦健康診査 ◇乳幼児健康診査(3~4ヶ月※、5~7ヶ月、9~10ヶ月※、11~13ヶ月、1歳6ヶ月、2歳、3歳、5歳) ※…委託医療機関での個別健診、それ以外は集団健診。 ◇ブックスタート ◇離乳食講習会(年3回)、育児学級(年3回)、おしゃべり広場(月1回程度) ◇訪問指導、電話相談等 ◇未熟児養育医療 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	委託料、賃金他	7,031	国庫支出金66 県支出金137 その他17 一般財源6,811
(平成26年度)	予算	委託料、賃金他	7,609	国庫支出金100 県支出金77 その他62 一般財源7,370
(平成27年度)	計画	委託料、賃金他	7,609	国庫支出金100 県支出金77 その他62 一般財源7,370
(平成28年度)	計画	委託料、賃金他	7,609	国庫支出金100 県支出金77 その他62 一般財源7,370

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P36) (1) 母子保健 (2) 思春期保健対策の充実	実施主体 (○)村直営 ()団体 ()その他
			実施期間 継続 団体等

平成26年度実施計画

目的	性行動の低年齢化、薬物乱用、引きこもり、不登校など思春期に起こりがちな問題へ対応するため、学習・啓発活動や相談体制の充実を図る。	到達目標	・相談体制の充実 ・小中学生や親世代に対して、性行動、薬物等に関する知識や対応等の啓発
事業内容	事業名	母子保健事業	
	(具体的な施策)	◇啓発活動の推進 ◇相談体制の充実 ◇関係機関との情報共有	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績		-	Ⅱ-8に計上
(平成26年度) 予算		-	Ⅱ-8に計上
(平成27年度) 計画		-	Ⅱ-8に計上
(平成28年度) 計画		-	Ⅱ-8に計上

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P36) (1) 母子保健 ③ 小児医療の充実	実施期間		継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	かかりつけ医の定着を図るとともに、小児の夜間・休日診療や救急時の対応について情報提供を行う。	到達目標	・かかりつけ医の定着 ・小児医療機関の診療日・診療時間の情報や救急対応についての情報提供を行い、周知を図る。
----	--	------	---

事業名		
事業内容 (具体的な施策)	◇かかりつけ医の定着のため、乳幼児健診や相談の際など、さまざまな機会での啓発 ◇とっとり子ども救急ダイヤル(#8000)の周知 ◇小児救急ハンドブックの配布 ◇西部地区医療機関のリストを配布(夜間・休日診療対応) ◇おくすり手帳の推進	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	-	Ⅱ-8に計上
(平成26年度)	予算	-	Ⅱ-8に計上
(平成27年度)	計画	-	Ⅱ-8に計上
(平成28年度)	計画	-	Ⅱ-8に計上

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P36) (2) 健康増進事業 ① 受診機会の充実と受診率の向上	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	対象者の適正な把握に努めるとともに、受診機会の充実と未受診者への受診勧奨を行い、受診率の向上を図る。	到達目標	・受診率50%の達成			
事業内容	事業名	健康増進事業	がん検診推進事業	働く世代の女性支援のためのがん検診推進事業 (前年度からの繰越事業)		
	(具体的な施策)	◇対象者の把握(毎年度当初に各種がん検診の希望調査を実施・転入者への受診勧奨) ◇特定健診(9月実施)とがん検診(胃がん等)の同時実施 ◇健康手帳配布(随時)、健康教育(年3回)、健康相談(11月～随時)の実施 ◇休日がん検診の実施 ◇未受診者への受診勧奨 ◇特定健診やがん検診(大腸がん)の受診機会を増やす ◇骨粗鬆症検診の実施	◇特定年齢に対し大腸がん検診の無料クーポン券および検診手帳の送付 ◇対象者の把握(毎年度当初に各種がん検診希望調査を実施) ◇特定健診等との同時実施(大腸がん) ◇休日がん検診(大腸がん)の実施 ◇未受診者への受診勧奨	◇特定年齢に対し子宮頸がん・乳がん検診の無料クーポン券および検診手帳の送付 ◇対象者の把握(毎年度当初に各種がん検診希望調査を実施) ◇特定健診等との同時実施(乳がん) ◇休日がん検診(乳がん)の実施 ◇未受診者への受診勧奨 ◇医療機関委託と集団検診の実施		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	需用費・委託料等 8,406	県支出金 221	需用費・委託料等 1,338	1,338	国庫支出金 669	需用費・委託料等 2,060 <small>[次年度への繰越]</small>	2,060	国庫支出金 1,030
諸収入 723			一般財源 669			一般財源 1,030			
一般財源 7,462									
(平成26年度)	予算	需用費・委託料等 12,220	県支出金 209	需用費・委託料等 342	342	国庫支出金 171	需用費・委託料等 2,060	2,060	国庫支出金 1,030
諸収入 386			一般財源 171			一般財源 1,030			
一般財源 11,625									
(平成27年度)	計画	需用費・委託料等 12,220	県支出金 209	需用費・委託料等 342	342	国庫支出金 171	需用費・委託料等 2,060	2,060	国庫支出金 1,030
諸収入 386			一般財源 171			一般財源 1,030			
一般財源 11,625									
(平成28年度)	計画	需用費・委託料等 12,220	県支出金 209	需用費・委託料等 342	342	国庫支出金 171	需用費・委託料等 2,060	2,060	国庫支出金 1,030
諸収入 386			一般財源 171			一般財源 1,030			
一般財源 11,625									

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他	
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策 (P36) (2)健康増進事業 ②年代に応じた保健予防事業の推進	実施期間	継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	65歳以上については、地域包括支援センターと連携し、介護予防を重点とした健康教育等を実施し、65歳未満については、引き続き生活習慣病予防を重点とした事業を推進する。	到達目標	・各種がん検診推進事業・特定健診・特定保健指導等の円滑な実施 ・生活習慣病予防の啓発
----	--	------	---

事業名	健康増進事業	
事業内容 (具体的な施策)	◇特定健診および特定保健指導(40歳～74歳の国民健康保険加入者) ◇後期高齢者健康診査・人間ドック(75歳以上) ◇糖尿病予防教室等の健康教育の実施 ◇各種がん検診事業の実施 ◇前期高齢者(65歳～)においては、地域包括支援センターと連携して生活習慣病予防意識の啓発 ◇骨粗鬆症予防教室の実施	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績		—	Ⅱ-13に計上
(平成26年度) 予算		—	Ⅱ-13に計上
(平成27年度) 計画		—	Ⅱ-13に計上
(平成28年度) 計画		—	Ⅱ-13に計上

その他意見等

・検診のデータ集計したもの(日吉津村の状況がわかるようなもの)を公表していただきたい。

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P36) (2)健康増進事業 ③関係団体との連携	実施期間		継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	保健委員会、健康づくり推進協議会等関係機関と情報を共有しながら、疾病予防意識の普及、啓発を推進する。		到達目標	・疾病予防意識の高揚
	事業名	市町村保健対策推進事業		
事業内容	(具体的な施策)	◇保健委員会(保健に係る事業の改善や進行状況などを確認する委員会)の開催 ◇各種研修等の参加促進 ◇疾病予防の啓発		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	報償費	72	一般財源 72
(平成26年度)	予算	報償費	72	一般財源 72
(平成27年度)	計画	報償費	72	一般財源 72
(平成28年度)	計画	報償費	72	一般財源 72

その他意見等

・各自治会の保健委員がもっと活動する方がよい。(受診率の向上に向けた活動など。)保健委員が協議する場があるとよいと思います。

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P37) (3) 感染症・結核予防対策 ① 防疫体制の整備	実施主体
			(○) 村直営 () 団体 () その他
			実施期間
			継続 団体等

平成26年度実施計画

目的	伝染の恐れのある疾病の発生及びまん延を予防し、公衆衛生の向上及び増進を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・新型インフルエンザマニュアルの充実、行動計画の策定 ・感染症に即応できる防疫体制を整える
事業内容	事業名	予防接種	
	(具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇防疫体制の確保 ◇感染症の多様化に対応した啓発活動 ◇新型インフルエンザマニュアルの適宜見直し、行動計画の策定 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	委託料、需用費他	12,622	県支出金 170 一般財源12,452
(平成26年度)	予算	委託料、需用費他	12,870	県支出金 977 一般財源11,885 諸収入 8
(平成27年度)	計画	委託料、需用費他	12,870	県支出金 977 一般財源11,885 諸収入 8
(平成28年度)	計画	委託料、需用費他	12,870	県支出金 977 一般財源11,885 諸収入 8

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P37) (3) 感染症・結核予防対策 ② 啓発活動の推進と接種率の向上	実施主体 (○)村直営 ()団体 ()その他
			実施期間 継続 団体等

平成26年度実施計画

目的	感染症および予防対策に関する情報提供、普及啓発を推進する。	到達目標	・感染症予防対策の充実 ・予防接種率、結核検診受診率の向上
事業内容	事業名	結核予防事業	予防接種
	(具体的な施策)	◇結核検診受診勧奨 ・個別通知、広報等を通じて結核検診の受診勧奨	◇予防接種勧奨 ・個別通知、広報、ホームページ等を通じて感染症やその予防対策について周知啓発、接種勧奨等の実施 ・対象予防接種: BCG、二種・三種・四種混合、不活化ポリオ、MR、ヒブ、小児用肺炎球菌、子宮頸がん予防、インフルエンザ、高齢者肺炎球菌、風しん

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績		-	Ⅱ-14に計上		-	Ⅱ-14に計上
(平成26年度)	予算		-	Ⅱ-14に計上		-	Ⅱ-14に計上
(平成27年度)	計画		-	Ⅱ-14に計上		-	Ⅱ-14に計上
(平成28年度)	計画		-	Ⅱ-14に計上		-	Ⅱ-14に計上

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P37) (4) 口腔衛生対策 ①乳幼児期、②学童期、③壮年期、④高齢期	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	(乳幼児期、学童期) 親子が共に口腔内と歯の健康を保つことにより、生涯にわたる健康の基礎を築く。 (壮年期、高齢期) 口腔内と歯の健康を保つことにより、全身の健康の維持向上を図る。	到達目標	(乳幼児期) ・う蝕罹患率を下げる ・歯科健診受診率の向上 ・かかりつけ歯科医の定着 (学童期、壮年期、高齢期) ・口腔衛生の向上
事業内容 (具体的な施策)	事業名	母子保健事業	
	(乳幼児期) ◇口腔衛生教育・指導(保育所・子育て支援センター) ◇歯科健診・フッ素塗布(春・秋) ◇フッ素洗口(保育所で実施、週5回) ◇健口キッズ(保育所において口を使った遊びの指導)	(壮年期) ◇集団検診の会場やフェスタ等のイベントにおける口腔衛生向上のための啓発活動	
	(学童期) ◇口腔衛生教育・指導(小学校、年2回) ◇歯科検診(小学校、年2回)	(高齢期) ◇集団検診の会場やフェスタ等のイベントにおける口腔衛生向上のための啓発活動 ◇口腔衛生教育	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成23年度	実績	—	Ⅱ-8に計上
(平成24年度)	予算	—	Ⅱ-8に計上
(平成25年度)	計画	—	Ⅱ-8に計上
(平成26年度)	計画	—	Ⅱ-8に計上

その他意見等

・「目標」の受診率に現在の数値と目標の数値が入るとわかりやすい。

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう				実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 健康づくり 2) 保健・衛生	施策	(P37) (5) 地域医療体制の整備		実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	重篤な救急患者が迅速かつ適切な医療が受けられる体制を整備し、地域医療の向上を図る。		到達目標	西部保健医療圏域地域保健医療計画の推進			
	事業名						
事業内容 (具体的な施策)	◇地域医療体制の整備 ◇地域医療のあり方の検討(西部保健医療圏域地域保健医療協議会)						

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績		—	
(平成26年度)	予算		—	
(平成27年度)	計画		—	
(平成28年度)	計画		—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくらう		実施主体	(○)村直営 (○)団体 ()その他		
2. 福祉の充実 1) 高齢者福祉	施策	(P39) ①包括支援システムの構築(地域包括支援センターの体制充実)	実施期間	H18～ 継続	団体等 南部箕蚊屋広域連合 日吉津村社会福祉協議会

平成26年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の高齢者の包括的・継続的なケアマネジメントや相談支援の中核機関と位置づけ、介護・医療・福祉サービスや地域活動等の情報の一元化と関係機関との連携を図る。 ・地域ケア会議を通して、地域課題の把握及びネットワーク構築に努め、地域包括ケアシステムの構築に向けた取組を行う。 ・高齢者の引きこもりを防止、要介護状態になることなく、地域の中でいきいきと生活が送れることを目指す。 	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・地域で安心して生活できる環境づくり ・総合相談窓口の体制強化 ・高齢者の健康保持と引きこもりを防ぐ ・認知症予防 ・地域包括ケアシステムの構築
事業名	地域包括支援センター運営事業		介護予防・生活支援対策事業
事業内容	<ul style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センターの周知徹底 ・保健師、介護支援専門員、社会福祉士の専門員の配置により、高齢者を取りまく各種問題に対する支援を行う ・月1回の地域ケア会議の開催により、多職種による支援検討、地域課題の把握及び関係機関とのネットワークづくりを行う ・成年後見制度を適用し、高齢者の権利を擁護する 		<ul style="list-style-type: none"> ・転倒骨折予防事業(190人/月) ・認知症予防・介護事業(230人/月) ・足指・爪ケア事業 ・筋力向上トレーニング事業(80人/月) ・軽度生活支援事業(40時間/月) ・生活管理指導員派遣事業(1時間/月) ・訪問理美容サービス事業(14人、年2回) ・緊急通報装置の貸与 ※()内は、利用見込み人数又は利用見込み時間

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績 需用費 役務費 委託料等	425	諸収入 113 一般財源312	委託料等	23,113	手数料 1,308 負担金 530 一般財源21,275
(平成26年度)	予算 需用費 役務費 委託料等	571	諸収入 329 一般財源242	委託料等	24,058	手数料 1,284 負担金 589 一般財源22,185
(平成27年度)	計画 需用費 役務費 委託料等	571	諸収入 329 一般財源242	委託料等	24,058	手数料 1,284 負担金 589 一般財源22,185
(平成28年度)	計画 需用費 役務費 委託料等	571	諸収入 329 一般財源242	委託料等	24,058	手数料 1,284 負担金 589 一般財源22,185

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		()村直営 (○)団体 (○)その他	
2. 福祉の充実 2) 障がい者(児)福祉	施策	(P40) ①障がい者制度に基づく支援	実施期間	H18 ～ 継続	団体等	相談支援事業者等

平成26年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者自立支援法等の改正において、「相談支援の充実を図ること」とされたことも踏まえ、相談支援体制の充実、強化を図る ・「身体」「知的」「精神」を含めたどの障がいの人も、共通の福祉サービスを受けられ、地域で自立した生活を送れるよう総合的な支援に努める。 	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者のニーズや課題解決にきめ細かく対応し、必要に応じて適切な障がい福祉サービス等に結びつけて行くための相談支援体制の充実。 ・適切なサービスの提供・実施。 ・制度の周知徹底。
----	---	------	--

事業名	障害者自立支援給付事業	地域生活支援事業
事業内容 (具体的な施策)	<p>障がい福祉サービス利用者(居宅介護、行動援護、生活介護、療養介護、共同生活介護、短期入所、自立支援、施設入所支援、就労継続支援B型など)に対し、必要経費を負担する。</p> <p>◇障がい福祉サービスを利用した時の利用者負担額は原則かかった経費の1割だが、所得の状況に応じ負担上限月額を設定する。</p> <p>◇地域で生活している障がい者が安心して暮らしていくためには障がい福祉サービスは必要であり、事業所に通所することで障がい者へ社会参加の機会を提供する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ◇成年後見制度利用促進事業 ◇相談支援事業 ◇意思疎通支援事業 ◇相談支援専門員連続研修会 ◇普及啓発事業 ◇聴覚障がい者生活支援事業 ◇自動車運転免許取得・改造助成事業 ◇地域活動支援センター運営補助事業 ◇日常生活用具給付事業 ◇移動支援事業 ◇日中一時支援事業

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	
平成25年度	実績	委託料・扶助費等	54,606	国庫支出金 26,706 県支出金 13,345 一般財源 14,555	委託料・負担金補助金及び交付金・扶助費	13,289	国庫支出金 4,899 県支出金 2,449 その他 479 一般財源 5,462
(平成26年度)	予算	委託料・扶助費等	76,983	国庫支出金 38,260 県支出金 19,129 一般財源 19,594	委託料・負担金補助金及び交付金・扶助費	7,384	国庫支出金 1,801 県支出金 1,723 一般財源 3,860
(平成27年度)	計画	委託料・扶助費等	76,983	国庫支出金 38,260 県支出金 19,129 一般財源 19,594	委託料・負担金補助金及び交付金・扶助費	7,384	国庫支出金 1,801 県支出金 1,723 一般財源 3,860
(平成28年度)	計画	委託料・扶助費等	76,983	国庫支出金 38,260 県支出金 19,129 一般財源 19,594	委託料・負担金補助金及び交付金・扶助費	7,384	国庫支出金 1,801 県支出金 1,723 一般財源 3,860

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			
2. 福祉の充実 2) 障がい者(児)福祉	施策	(P40) ①障がい者制度に基づく支援	実施主体 (○)村直営 ()団体 ()その他
			実施期間 H18 ~ 継続 団体等

平成26年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者自立支援法等の改正において、「相談支援の充実を図ること」とされたことも踏まえ、相談支援体制の充実、強化を図る ・「身体」「知的」「精神」を含めたどの障がいの人も、共通の福祉サービスを受けられ、地域で自立した生活を送れるよう総合的な支援に努める。 	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者のニーズや課題解決にきめ細かく対応し、必要に応じて適切な障がい福祉サービス等に結びつけて行くための相談支援体制の充実。 ・適切なサービスの提供・実施。 ・制度の周知徹底。
事業内容	<p>事業名</p> <p>(具体的な施策)</p>	<p>自立支援医療給付事業</p> <p>◇人工透析療法や心臓のペースメーカー植込術等の医療を行うことで、身体障害者手帳所持者であって、その障がいの軽減につながる方に対し、医療費の一部を負担する。 ◇自己負担の割合は、原則医療費の1割とし、所得状況に応じて負担上限月額を設ける。</p>	<p>補装具交付事業</p> <p>◇障がい者の身体機能の損失部分を補うために必要な補装具(車いすや補聴器、義肢など)の購入や修理にかかる経費の一部を助成する。</p>

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	721	国庫支出金 357	扶助費	935	国庫支出金 467
			県支出金 178			県支出金 233
			一般財源 310			一般財源 235
(平成26年度)	予算	1,046	国庫支出金 519	扶助費	1,800	国庫支出金 900
			県支出金 259			県支出金 450
			一般財源 268			一般財源 450
(平成27年度)	計画	1,046	国庫支出金 519	扶助費	1,800	国庫支出金 900
			県支出金 259			県支出金 450
			一般財源 268			一般財源 450
(平成28年度)	計画	1,046	国庫支出金 519	扶助費	1,800	国庫支出金 900
			県支出金 259			県支出金 450
			一般財源 268			一般財源 450

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	
2. 福祉の充実 2) 障がい者(児)福祉	施策	(P40) ①障がい者制度に基づく支援	()村直営 (○)団体 (○)その他	
			実施期間	H18～ 継続

平成26年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・障害者自立支援法等の改正において、「相談支援の充実を図ること」とされたことも踏まえ、相談支援体制の充実、強化を図る ・「身体」「知的」「精神」を含めたどの障がいの人も、共通の福祉サービスを受けられ、地域で自立した生活を送れるよう総合的な支援に努める。 	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・障がい者のニーズや課題解決にきめ細かく対応し、必要に応じて適切な障がい福祉サービス等に結びつけて行くための相談支援体制の充実。 ・適切なサービスの提供・実施。 ・制度の周知徹底。
----	---	------	--

事業内容	事業名	障害者グループホーム夜間世話人等配置事業	重度障がい児者支援事業	児童発達支援センター利用者負担軽減事業
	(具体的な施策)	夜間世話人を配置している障がいの者のグループホームやケアホームに対し、配置した世話人にかかる賃金等に対し補助を行う。	重症心身障がい児者等がより地域で生活しやすくするため、日中活動の場における支援の充実、住まいの場の充実を図る。	同一世帯において、第1子が保育所や幼稚園に通園し第2子が児童発達支援センターに通園している場合、第2子のセンターの利用者負担金を軽減する。

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	
平成25年度	実績	負担金、補助及び交付金	230	県支出金114 一般財源116	-	-	負担金、補助及び交付金	0	-	
(平成26年度)	予算	負担金、補助及び交付金	242	県支出金120 一般財源122	負担金、補助及び交付金	1,760	県支出金 879 一般財源 881	負担金、補助及び交付金	18	県支出金 9 一般財源 9
(平成27年度)	計画	負担金、補助及び交付金	242	県支出金120 一般財源122	負担金、補助及び交付金	1,760	県支出金 879 一般財源 881	負担金、補助及び交付金	18	県支出金 9 一般財源 9
(平成28年度)	計画	負担金、補助及び交付金	242	県支出金120 一般財源122	負担金、補助及び交付金	1,760	県支出金 879 一般財源 881	負担金、補助及び交付金	18	県支出金 9 一般財源 9

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			
2. 福祉の充実 2) 障がい者(児)福祉	施策	(P40) ②「障がい者福祉計画」等の見直し	実施主体 (○)村直営 ()団体 ()その他
		実施期間	H18~継続 団体等

平成26年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> 在宅で生活されている障がい者の生活を支援する。 村単独助成を継続し、障がい者の社会参加を促進する。 	到達目標	地域社会において障がい者の自立を図る。
事業内容	事業名	障がい者住宅改良助成事業	年金・医療等村単独事業
	(具体的な施策)	◇住宅改修経費の2/3助成(村内の体障害者手帳1・2級療育手帳A取得者)。改修経費の上限額は1,000千円。	<ul style="list-style-type: none"> ◇心身障害者・生活保護世帯福祉年金 ◇心身障害者等医療費助成 ◇人工透析患者通院費助成 ◇排泄管理支援用具助成金 ◇重度心身障がい者等社会参加促進助成

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	扶助費	0	-	扶助費	2,540	県支出金 830 一般財源 1,710
(平成26年度) 予算	扶助費	666	県支出金 333 一般財源 333	扶助費	2,785	県支出金 860 一般財源 1,925
(平成27年度) 計画	扶助費	666	県支出金 333 一般財源 333	扶助費	2,785	県支出金 860 一般財源 1,925
(平成28年度) 計画	扶助費	666	県支出金 333 一般財源 333	扶助費	2,785	県支出金 860 一般財源 1,925

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくらう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 福祉の充実 2) 障害者(児)福祉	施策	(P40) ③障がいの早期発見・予防	実施期間	継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	身体に障がいのある児童、知的障がいのある児童又は精神に障がいのある児童(発達障がい児を含む)に対して、療育を受ける機会を提供し、障がいの予防を図る。 また、重度障がい児・者に対し手当の支給を行い、負担の軽減を図る。	到達目標	・障がい児のニーズや課題解決にきめ細かく対応し、必要に応じて適切な障がい福祉サービス等に結びつけて行くための相談支援体制の充実。 ・在宅の重度障がい児・者の家庭の経済負担の軽減。
事業内容	事業名	特別障害者手当等給付事業	障害児通所給付事業
	(具体的な施策)	◇常時特別な介護が必要な在宅で生活されている障がい児・者に対し手当を支給する。 ・特別障害者手当(20歳以上):月額26,080円を5・8・11・2月に支給。 ・障害児福祉手当(20歳未満):月額14,180円を5・8・11・2月に支給。	◇(医療型)児童発達支援 就学前の児童に療育等を行う ◇放課後等ディサービス 就学中の児童、生徒に療育等を行う ◇保育所等訪問支援 保育所、小学校、学童保育に通う児童に対して訪問支援を行う

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	扶助費	2,433	国庫支出金 1,824 一般財源 609	役務費・扶助費	6,220	国庫支出金 3,102 県支出金 1,551 一般財源 1,567
(平成26年度) 予算	扶助費	2,559	国庫支出金 1,918 一般財源 641	役務費・扶助費	3,017	国庫支出金 1,500 県支出金 750 一般財源 767
(平成27年度) 計画	扶助費	2,559	国庫支出金 1,918 一般財源 641	役務費・扶助費	3,017	国庫支出金 1,500 県支出金 750 一般財源 767
(平成28年度) 計画	扶助費	2,559	国庫支出金 1,918 一般財源 641	役務費・扶助費	3,017	国庫支出金 1,500 県支出金 750 一般財源 767

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	
2. 福祉の充実 3)ひとり親家庭に対する福祉	施策	(P41) ①相談支援体制の充実	(○)村直営 ()団体 ()その他	
			実施期間	継続 団体等

平成26年度実施計画

目的	ひとり親家庭の経済的自立と生活意欲向上のため、民生児童委員、西部福祉事務所等と連携を図りながら支援を行うことで、ひとり親家庭に対する相談支援体制を充実させる。	到達目標	ひとり親家庭が適正に手当を受給し、自立した生活が営めるように支援する。
----	---	------	-------------------------------------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
	<ul style="list-style-type: none"> ・県主催の研修会等に参加し、母子自立支援員の資質向上に努める。 ・相談内容に応じて西部福祉事務所等と連携し、様々なニーズに対応する。 ・児童扶養手当、母子寡婦福祉資金貸付等、必要な制度が適切に利用できるよう支援する。 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	—	
(平成26年度)	予算	—	
(平成27年度)	計画	—	
(平成28年度)	計画	—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		
2. 福祉の充実 3)ひとり親家庭に対する福祉	施策	(P41) ②制度の活用	(○)村直営 ()団体 ()その他		
			実施期間	継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	ひとり親家庭に対し、児童扶養手当等を支給することで、経済的な安定と自立の促進を図る。	到達目標	ひとり親家庭が適正に手当を受給し、自立した生活が営めるように支援する。
事業内容	事業名	児童扶養手当給付事業	母子自立生活支援事業
	(具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> 新規認定請求、現況届等の審査を適切に実施し、適正な手当の受給に努める。 広報の充実(村ホームページ、村報) 	<ul style="list-style-type: none"> ひとり親家庭に対する相談支援において、就業支援、施設入所について情報提供を行うとともに、申請等の支援を行う。 広報の充実(村ホームページ、村報) 訓練促進費受給者に対しては、毎月修業状況を確認し、適正な支給に努める。

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績 需用費・委託料・扶助費	13,652	国 4,497 一般 9,155	委託料・扶助費	0	
(平成26年度)	予算 需用費・委託料・扶助費	11,175	国 3,668 一般 7,507	委託料・扶助費	2,313	国 1,465 県 264 負担金 6 一般 578
(平成27年度)	計画 需用費・委託料・扶助費	11,175	国 3,668 一般 7,507	委託料・扶助費	2,313	国 1,465 県 264 負担金 6 一般 578
(平成28年度)	計画 需用費・委託料・扶助費	11,175	国 3,668 一般 7,507	委託料・扶助費	2,313	国 1,465 県 264 負担金 6 一般 578

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう				
2. 福祉の充実 4) 低所得者福祉	施策	(P41) ①相談・指導体制の充実	実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他
			実施期間	継続 団体等

平成26年度実施計画

目的	福祉事務所設置に伴い、低所得者世帯へのワンストップでの相談指導を充実させる。	到達目標	低所得者世帯へ相談指導を行うにあたり、必要な支援に繋がられるよう他部署・他機関等との連携を図る。
事業内容 (具体的な施策)	事業名		
	◇相談・指導体制の充実 ・福祉事務所の設置に伴い、ワンストップでの相談指導体制を充実させる ・民生児童委員との連携を密にしながら、生活困窮者の把握に努める ・村広報・HPで、相談窓口の周知をする ・ハローワークとの連携		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	—	
(平成26年度)	予算	—	
(平成27年度)	計画	—	
(平成28年度)	計画	—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 福祉の充実 4) 低所得者福祉	施策	(P41) ②援護施策の充実	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	生活保護の適正な運営を確保する為、また医療扶助の適正化、収入資産調査の充実強化等による認定事務の適正化、生活保護関係職員の資質向上の為の研修参加を実施することにより、生活保護受給者を含む地域の要援護者の福祉の向上を目指す。	到達目標	要援護者の自立を図り、安定した生活を送ることができるように、生活保護の適正な運営を確保する。
事業内容	事業名	生活保護総務一般事業	生活保護扶助
	(具体的な施策)	◇医療扶助の適正化 ・嘱託医と委託契約を結び、保護受給者の受診状況が適正であるか要否意見書をもとに医師に判定を依頼し、併せて、レポート点検員との委託契約により、レポートの内容点検を実施し過誤による医療扶助費の支出の適正化に努める。 ◇職員研修 ・県・本庁・国が主催する研修に参加することにより、生活保護関係職員の資質の向上を図る。 6月:生活保護ケースワーカー全国研修 等	◇生活保護新規申請に対し、世帯調査・保護の要否判定・決定・支給を行う。(平成26年度は3世帯の増加を見込む) ◇生活保護受給世帯に対し、毎月の生活実態を訪問調査し、毎月の保護費の認定・支給を実施。また、訪問に伴い生活相談や就労支援を実施し、併せて不正受給の防止に努める。 ◇施設入所者を除く生活保護世帯に対し、県から世帯構成人数に応じ5,000円～5,300円の見舞金を支給。

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	報酬・賃金・旅費等	4,508	国庫支出金 3,103 県支出金 3 一般財源 1,402	扶助費	14,534	国庫支出金 10,656 県支出金 978 諸収入 325 一般財源 2,575
(平成26年度) 予算	報酬・賃金・旅費等	1,947	国庫支出金 844 県支出金 435 一般財源 668	扶助費	22,453	国庫支出金 16,251 県支出金 978 諸収入 25 一般財源 5,199
(平成27年度) 計画	報酬・賃金・旅費等	1,947	国庫支出金 844 県支出金 435 一般財源 668	扶助費	22,453	国庫支出金 16,251 県支出金 978 諸収入 25 一般財源 5,199
(平成28年度) 計画	報酬・賃金・旅費等	1,947	国庫支出金 844 県支出金 435 一般財源 668	扶助費	22,453	国庫支出金 16,251 県支出金 978 諸収入 25 一般財源 5,199

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 社会保険の充実 1) 国民健康保険・後期高齢者医療	施策	(P43) ①早期発見・早期治療の推進	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	国民健康保険制度の健全な運営及び財政基盤の安定を図る為、保健事業を推進し、医療給付費の適正化を求めていく。	到達目標	・特定健診(人間ドック含む)の更なる受診勧奨、また受診結果に基づく保健指導を強化し平成29年度の特定健診受診率・保健指導実施率の向上に努める。(平成29年度は「特定健康診査等実施計画」平成25年度改正版の目標設定年となる)
事業名	国保疾病予防事業		特定健康診査等事業費
事業内容 (具体的な施策)	◇20年度から各医療保険者に義務付けられた特定健診による生活習慣病の早期発見・早期治療への取組み ◇更に保健指導等の強化により、重度化の抑止を図り、医療費の削減に結びつける ◇人間ドックの実施 ・40歳以上75歳までの被保険者のうち220人分を予算措置 ◇脳ドックの一部助成を実施 ・博愛病院及び労災病院希望者のうち脳ドックを希望する者に対し、2年に1回、費用の半額を助成 ◇特定健診の結果を踏まえた、保健師等による事後指導及び相談業務の実施 ◇過去3年間特定健診未受診者に対し、その理由を聞き取りするとともに、受診勧奨を実施		◇20年度から各医療保険者に義務付けられた特定健診による生活習慣病の早期発見・早期治療への取組み ◇更に保健指導等の強化により、重度化の抑止を図り、医療費の削減に結びつける ◇特定健診の結果を踏まえた、保健師等による事後指導及び相談業務の実施 ◇過去3年間特定健診未受診者に対し、その理由を聞き取りするとともに、受診勧奨を実施 ◇特定健診検査項目を2つ追加(尿酸・クレアチニン)し、腎臓機能障害を早期に発見する

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	役務費・委託料	5,894	国庫支出金 320 県支出金 320 一般財源 5,254	需用費・役務費・委託料 ・備品購入費	597	国庫支出金 282 県支出金 282 一般財源 33
(平成26年度) 予算	役務費・委託料	7,232	国庫支出金 321 県支出金 321 一般財源 6,590	需用費・役務費・委託料	830	国庫支出金 244 県支出金 244 一般財源 342
(平成27年度) 計画	役務費・委託料	7,232	国庫支出金 321 県支出金 321 一般財源 6,590	需用費・役務費・委託料	830	国庫支出金 244 県支出金 244 一般財源 342
(平成28年度) 計画	役務費・委託料	7,232	国庫支出金 321 県支出金 321 一般財源 6,590	需用費・役務費・委託料	830	国庫支出金 244 県支出金 244 一般財源 342

その他意見等

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 社会保険の充実 1) 国民健康保険・後期高齢者医療	施策	(P43) ②医療費の適正化	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	国民健康保険制度の健全な運営及び財政基盤の安定を図る為、保健事業を推進し、医療給付費の適正化を求めていく。	到達目標	・医療給付費の適正化
----	---	------	------------

事業名	国保保健衛生普及事業		
事業内容	(具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇レセプト点検の充実強化 <ul style="list-style-type: none"> ・月2回のレセプト点検を専門員に委託し、過誤・再審査等の点検の充実強化を図り、医療費の適正化に努める ◇医療費分析の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・レセプトの主病を入力して疾病の傾向を把握する ◇重複・多受診者への指導 <ul style="list-style-type: none"> ・保健師と連携して重複・多受診者に対し指導を行う ◇ジェネリック医薬品の利用促進啓発 <ul style="list-style-type: none"> ・ジェネリック医薬品の差額通知の発送 ◇病院への適正なかかり方の啓発 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	賃金、役務費、委託料	222	一般財源 222
(平成26年度) 予算	賃金、役務費、委託料	226	一般財源 226
(平成27年度) 計画	賃金、役務費、委託料	226	一般財源 226
(平成28年度) 計画	賃金、役務費、委託料	226	一般財源 226

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
3. 社会保険の充実 1) 国民健康保険・後期高齢者医療	施策	(P43) ③ 予防事業の推進	実施期間		継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	国民健康保険制度の健全な運営及び財政基盤の安定を図る為、保健事業を推進し、医療給付費の適正化を図る。		到達目標	・病気にかからないための健康管理や病気の予防・適正受診の啓発に努める。	
	事業名	国保保健衛生普及事業			
事業内容 (具体的な施策)	◇医療費通知の発送 ・年6回				

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	需用費・役務費・委託料	133	一般財源 133
(平成26年度)	予算	需用費・役務費・委託料	146	一般財源 146
(平成27年度)	計画	需用費・役務費・委託料	146	一般財源 146
(平成28年度)	計画	需用費・役務費・委託料	146	一般財源 146

その他意見等

・保健師と連携して、相談事業などをしてもよいのではないのでしょうか。

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう				実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
3. 社会保険の充実 1) 国民健康保険・後期高齢者医療	施策	(P43)	④運用状況の周知と収納率向上	実施期間		継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	国民健康保険制度の健全な運営及び財政基盤の安定を図るため、保険事業を推進し、医療給付費の適正化を求める。 国民健康保険制度(医療給付費の適正な給付・疾病予防・特定健診など)	到達目標	・医療費の適正化。 ・保険税の収納率の向上。
事業内容	事業名 国民健康保険制度への理解や認識を深める ◇チラシ同封 ・納税通知書発送時 ◇医療費通知発送 ・医療費の適正化の啓発に努める ◇徴収率の向上 ・徴収ネットによる滞納者への細かい対応を行う 徴収ネット:滞納の税金や料金の徴収のための村職員による組織	国保賦課徴収費	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	需用費・役務費等	718	一般財源 694 その他 24
(平成26年度) 予算	需用費・役務費等	450	一般財源 426 その他 24
(平成27年度) 計画	需用費・役務費等	450	一般財源 426 その他 24
(平成28年度) 計画	需用費・役務費等	450	一般財源 426 その他 24

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		()村直営 (○)団体 (○)その他	
3. 社会保険の充実 2) 介護保険		施策	(P44) ①情報提供と制度の円滑実施		実施期間	H12～ 継続
				団体等	南部箕蚊屋広域連合	

平成26年度実施計画

目的	適切で良質な介護サービス等が受けられるよう情報提供に努める。 また、南部箕蚊屋広域連合との連携により、サービス給付の確保や給付事務の効率化を図り、制度の円滑な実施に努める。	到達目標	・情報提供の充実 ・住環境の改善 ・在宅介護の推進
事業内容	事業名	高齢者等住宅改良助成事業	介護保険事業
	(具体的な施策)	◇介護保険による住宅改修の際、助成限度額200千円を超えた額について、助成する。(上限800千円) (住宅改修1件を見込)	◇南部箕蚊屋広域連合への負担 ・介護給付費・事務費分の負担 ・包括分の負担 ・介護派遣職員給与分の負担

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績 扶助費	533	県補助金 266 一般財源 267	負担金、補助金及び交付金	56,062	負担金 2,371 一般財源53,691
(平成26年度)	予算 扶助費	533	県補助金 266 一般財源 267	負担金、補助金及び交付金	58,264	負担金 1,395 一般財源56,869
(平成27年度)	計画 扶助費	533	県補助金 266 一般財源 267	負担金、補助金及び交付金	58,264	負担金 1,395 一般財源56,869
(平成28年度)	計画 扶助費	533	県補助金 266 一般財源 267	負担金、補助金及び交付金	58,264	負担金 1,395 一般財源56,869

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 (○)その他		
3. 社会保険の充実 3) 国民年金	施策	(P44) ①啓発活動の推進	実施期間	継続	団体等	日本年金機構

平成26年度実施計画

目的	安定した所得保障の確立を目指した制度運用及び保険料的確な収納と被保険者の適用促進を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 年金事務所等との連携による適正な指導。 資格取得時における納付特例及び口座振替・クレジットカード納付・前納の促進。 後納制度の利用による年金受給資格者の拡大。
事業内容	<p>事業名 国民年金関係業務</p> <p>◇年金事務所等関係機関との連携を密にして、適正な事業運営、被保険者に対するサービスの充実を図る。</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種申請の受付 口座振替、クレジットカード納付、前納の推進 制度周知に係る広報(平成27年度9月末までの後納制度のPR、保険料2年前納制度の新設、免除申請期間の拡大等) 資格取得時における年金制度についてのパンフレット等の窓口配布 窓口での免除申請等の案内(失業等での資格取得時など) 後納制度(平成27年9月末まで)の利用拡大 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	事務費等	1,142	国庫支出金 1,142
(平成26年度)	予算	事務費等	1,142	国庫支出金 1,142
(平成27年度)	計画	事務費等	1,142	国庫支出金 1,142
(平成28年度)	計画	事務費等	1,142	国庫支出金 1,142

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう				実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P45) ①「子育て支援センター」・「ファミリー・サポート・センター」の運営強化		実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	子育て支援センターでは、子育て中の保護者や家庭に対する育児相談、情報提供や子育てサークルの育成を行うとともに、地域ぐるみで子育てを支援する関係機関・団体のネットワークづくりを支援する。 また、ファミリー・サポート・センターでは、育児を助け合う会員組織の拡充を図ることにより、子育てに対する負担感の解消に取り組む。	到達目標	・地域で子育てを支援する意識の高揚 ・関係団体とのネットワークの形成
事業名		子育て支援センター運営	ファミリー・サポート・センター運営
事業内容	(具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇育児についての相談・支援・指導 ◇子育てサークル等の育成・支援(子育てサークル活動日・毎週水曜日等) ◇地域の保育資源等の情報提供 ◇遊びの指導等 ◇子育て支援センター利用の周知、啓発 ◇スタッフの資質向上のため研修会等への参加 	<ul style="list-style-type: none"> ◇ファミリー・サポート・センターの普及啓発(新規会員の確保制度利用の周知など) ◇依頼・支援会員等の活動の調査(随時) ◇援助に必要な知識を得るための講習会参加(年1回) ◇会員間の交流(年2回)

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	実績/予算/計画	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	報酬・報償費・需用費等	4,610	国庫支出金 2,314 諸収入 1 一般財源 2,295	賃金・共済費等	2,172	県支出金 1,086 一般財源 1,086
(平成26年度)	予算	報酬・報償費・需用費等	4,580	国庫支出金 2,290 諸収入 1 一般財源 2,289	賃金・共済費等	2,175	県支出金 1,087 一般財源 1,088
(平成27年度)	計画	報酬・報償費・需用費等	4,580	国庫支出金 2,290 諸収入 1 一般財源 2,289	賃金・共済費等	2,175	県支出金 1,087 一般財源 1,088
(平成28年度)	計画	報酬・報償費・需用費等	4,580	国庫支出金 2,290 諸収入 1 一般財源 2,289	賃金・共済費等	2,175	県支出金 1,087 一般財源 1,088

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P45) ②保育所機能の強化	実施期間		継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	芝生化した園庭を含め、恵まれた環境を活かして子どもが健やかに成長できるよう保育内容の充実や職員の質の向上に努める。また、親の育児不安や支援の必要な子どもに対し適切に対応し、安心して預けられる保育所を目指す。	到達目標	・就学前児童の健全な育成 ・円滑な就学に向けての保小連携を図る。
----	---	------	-------------------------------------

事業名	保育所運営費	広域入所
(具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇通常保育(平成26年3月25日現在136名) ◇ニーズに応じた保育(時間外保育、障がい児保育など) ◇家庭支援(発達支援、心理カウンセラー、家庭教育のミニ講演など) ◇食育推進(地産食材を取入れた小学校との共同献立の実施) ◇異年齢保育(3歳以上児、週1日) 	◇広域入所(村外の保育所へ入所した場合、委託料を支払う。(平成26年3月1日現在実績:委託2名・受託3名)

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績 報酬・賃金等	69,478	負担金 11,885	委託料	1,086	負担金 74
			県支出金 2,467			国庫支出金 491
			諸収入 1,163			県支出金 327
			一般財源 53,963			一般財源 194
(平成26年度)	予算 報酬・賃金等	70,044	負担金 10,092	委託料	1,649	負担金 336
			県支出金 3,096			国庫支出金 656
			諸収入 1,292			県支出金 328
			一般財源 55,564			一般財源 329
(平成27年度)	計画 報酬・賃金等	70,044	負担金 10,092	委託料	1,649	負担金 336
			県支出金 3,096			国庫支出金 656
			諸収入 1,292			県支出金 328
			一般財源 55,564			一般財源 329
(平成28年度)	計画 報酬・賃金等	70,044	負担金 10,092	委託料	1,649	負担金 336
			県支出金 3,096			国庫支出金 656
			諸収入 1,292			県支出金 328
			一般財源 55,564			一般財源 329

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P46) ③病児・病後児保育事業	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	病気の回復期にあつて、集団保育及び家庭での保育が困難な児童を保育することにより、就労世帯の子育てを支援し、児童の健全な育成を推進する。村外2箇所の病児保育施設と委託契約を行い、子育て支援の充実を図る。	到達目標	就労世帯が安心して子育てができるよう、病児・病後児保育の体制整備を図る。
事業名	乳幼児健康支援サービス事業		
事業内容 (具体的な施策)	◇病児・病後児保育の実施(ベアーズ、ペンギンハウス) ◇保護者への情報提供		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	委託料	420	一般財源 420
(平成26年度) 予算	委託料	420	一般財源 420
(平成27年度) 計画	委託料	420	一般財源 420
(平成28年度) 計画	委託料	420	一般財源 420

その他意見等

--

第6次総合計画実施計画(H26)

担当課(福祉保健課) 担当者(橋田)

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P46) ④児童館の運営強化	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	児童に健全な遊びを与え、健康を増進し、情操を豊かにすることを目的とする。子どもたちのストレス解消の場、縦の仲間づくりの場、学校や家庭では見られない子どもの姿が出せる場であり、あいさつや片付けなどの生活習慣を身につける場として、保護者会や学校等との連携を図りながら、子育て支援の拠点のひとつとして運営を強化する。さらに、施設の空き時間帯を活用した乳幼児親子のふれあいの場や、子育てグループの活動・子育て情報の提供など、支援、また、長期休業中の児童の預かりを実施する。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・遊びや生活の中で、自主性、社会性、創造性を培う。 ・一人ひとりが大切にされ、ともに育ちあっていく仲間づくりをする。 ・児童の放課後の居場所として、家庭生活との連続性を持つとともに、保護者と連携した子育て支援を推進する。 		
事業内容	事業名	児童館運営費		放課後児童対策	
	(具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇児童の保育・交流体験等 ◇保護者会活動の実施 ◇児童館運営協議会(年2回)の開催 ◇小学校夏季休業中のみ児童の預かり(ひえつっ子クラブ) 		◇児童の保育(放課後児童クラブを含む)	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	報酬・賃金・需用費等	6,771	使用料 3,555 県支出金 500 一般財源 2,716	報酬・賃金・需用費等	10,150	県支出金 6,061 一般財源 4,089
(平成26年度) 予算	報酬・賃金・需用費等	6,147	使用料 3,519 一般財源 2,628	報酬・賃金・需用費等	9,782	県支出金 5,379 一般財源 4,403
(平成27年度) 計画	報酬・賃金・需用費等	6,147	使用料 3,519 一般財源 2,628	報酬・賃金・需用費等	9,782	県支出金 5,379 一般財源 4,403
(平成28年度) 計画	報酬・賃金・需用費等	6,147	使用料 3,519 一般財源 2,628	報酬・賃金・需用費等	9,782	県支出金 5,379 一般財源 4,403

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう				実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P46) ⑤母子の健康の確保及び増進	実施期間		継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	安全にそして安心して生み育てられるように支援するとともに、子どもの発育や成長段階に応じた健康の維持・増進を図る。 また、食育の推進、医療体制の整備などを図りながら、生涯にわたる健康の基礎を築く。	到達目標	・子どもの発育や成長段階に応じた健康の維持・増進。 ・食育の推進、医療体制の整備。
事業内容 (具体的な施策)	事業名	母子保健事業	妊娠・出産包括支援モデル事業
		<ul style="list-style-type: none"> ・妊産婦及び乳幼児の健康診査 ・ブックスタートの充実 ・父親の育児参加の促進や母親の出産前後の心身ケア ・発達障がいに関する知識、理解の普及促進 ・離乳食講習会、乳児・1歳6か月児・2歳児・3歳児・5歳児健診・相談、育児学級・おしゃべり広場・カルチャー少年塾の料理体験 ・保育所・小学校・子育て支援センター等との連携 ・乳幼児健診や相談の際など、さまざまな機会でかかりつけ医の定着の啓発 ・とっとり子ども救急ダイヤルの周知、小児救急ハンドブックの配布、夜間等西部地区医療機関のリストを配布 	<ul style="list-style-type: none"> ・母子保健コーディネーターの配置 ・産前・産後サポート、ケア事業を担当する助産師の配置 ・医療、福祉等関係機関との連携や情報共有 ・妊産婦等への相談支援や産後ケア等の実施

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	—	Ⅱ-5、8に計上		—	
(平成26年度)	予算	—	Ⅱ-5、8に計上		5,531	国庫支出金2,765 一般財源2,766
(平成27年度)	計画	—	Ⅱ-5、8に計上		5,531	国庫支出金2,765 一般財源2,766
(平成28年度)	計画	—	Ⅱ-5、8に計上		5,531	国庫支出金2,765 一般財源2,766

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P46) ⑥子どもを健やかに育む教育環境の整備	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	子どもたちの個性と無限の可能性を伸ばし、豊かな人間性と生きる力を育むため、学校教育における学習内容の充実と環境整備や、学習機会や情報の提供により、次代の親の育成、家庭・地域における教育力の向上を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・小学校、保育所、児童館、中央公民館、子育て支援センター、自治会、子ども会等と連携を図りながら実施 ・各施設における施設・備品の整備 ・子どもの学習意欲や家庭・地域の教育力の向上
事業内容 (具体的な施策)	事業名 ◇次代の親の育成 ◇家庭や地域の教育力の向上 ◇子育て支援アドバイザーの配置 ◇子育て支援事業等を利用するために必要な支援を行う臨時職員を配置		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績		—	
(平成26年度) 予算		—	
(平成27年度) 計画		—	
(平成28年度) 計画		—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P46)	実施期間	継続	団体等	
		⑦子育てにやさしい村づくり				

平成26年度実施計画

目的	公共施設を中心に、バリアフリー化等、子育て家庭が安心して出かけられ、のびのびと遊べる環境づくりを進める。また、交通安全教室や防犯対策を進めるとともに、万一被害にあった場合の心のケアなどの配慮を行う。	到達目標	各施設におけるハード面、ソフト面、両面からの整備
事業内容	事業名		
	(具体的な施策)	◇子育てに配慮した公共施設の整備 ◇安心して遊べる環境づくり ◇交通安全対策や防犯対策の推進	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	—	
(平成26年度)	予算	—	
(平成27年度)	計画	—	
(平成28年度)	計画	—	

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P46) ⑧要保護児童等への対応	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	児童虐待など子どもの心身、生命、人権に関わる問題の早期発見と保護を要する児童への適切な対応を行う。	到達目標	地域の養育力の向上を図り、虐待を生まない地域づくりを推進すると共に、迅速かつ適切な対応を行う。
事業内容	<p>事業名 児童虐待防止ネットワーク事業</p> <p>(具体的な施策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ○児童虐待防止対策の充実 <ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待防止キャンペーンへの参加、住民への周知 ・子育て応援講演会の開催 ○要保護児童対策地域協議会の運用 <ul style="list-style-type: none"> ・代表者会1回、実務者会4回、個別ケース会議随時開催 ○児相等関係機関との連携強化 <ul style="list-style-type: none"> ・児童相談所連絡会、ケースを通じた連携を通し、必要時に迅速に連携できる体制を作る。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績 報償費	20	国 10 一般 10
(平成26年度)	予算 報償費	20	県 10 一般 10
(平成27年度)	計画 報償費	20	県 10 一般 10
(平成28年度)	計画 報償費	20	県 10 一般 10

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 次世代育成(子育て)支援対策	施策	(P46)	実施期間	継続	団体等	
		⑨不妊治療に対する助成				

平成26年度実施計画

目的	高額な治療費がかかる特定不妊治療費の軽減を図り、経済的負担により子どもを諦めることのないよう支援する。	到達目標	・特定不妊治療とその支援体制について周知徹底
事業内容	事業名	母子保健事業	
	(具体的な施策)	◇1回の特定不妊治療につき5万円を上限に通算5年度助成。 ◇事業の実施と周知 ◇相談窓口の充実と周知	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	-	Ⅱ-8に計上
(平成26年度)	予算	-	Ⅱ-8に計上
(平成27年度)	計画	-	Ⅱ-8に計上
(平成28年度)	計画	-	Ⅱ-8に計上

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			
5. 村営住宅・村営霊園 1) 村営住宅	施策	(P47) ①適正な管理	実施主体 (○)村直営 ()団体 ()その他
			実施期間 継続 団体等

平成26年度実施計画

目的	高齢者世帯や母子家庭世帯など、住宅に困窮している世帯に対して、良好な住環境を提供するため、適正な管理を行う。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な家賃を設定し、徴収する。 ・必要に応じた住宅修繕を行う。
事業内容 (具体的な施策)	事業名 ◇村営住宅の適正な管理 ・住宅修繕 ・家賃改正(入居者所得等により、毎年度賃料を決定)		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	需要費・委託料・工事請負費等	448	村営住宅使用料 448
(平成26年度)	予算	需要費・委託料・工事請負費等	523	村営住宅使用料 523
(平成27年度)	計画	需要費・委託料・工事請負費等	523	村営住宅使用料 523
(平成28年度)	計画	需要費・委託料・工事請負費等	523	村営住宅使用料 523

その他意見等

--

第2章 健康で笑顔のある明るい家庭をつくろう			
5. 村営住宅・村営霊園 2) 村営霊園	施策	(P47) ①適正な管理 ②新規購入者の増加の推進	実施主体 (○)村直営 ()団体 ()その他
			実施期間 S53～継続 団体等

平成26年度実施計画

目的	霊園の管理及び使用者の決定。墓石等工作物の適正設置の推進。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・除草及び樹木の維持管理。 ・未使用区画の使用者の確保。 ・墓石等工作物の適正な設置。
事業内容	事業名 村営霊園管理事業 (具体的な施策) ◇現在300区画中、203区画使用。(墓地維持管理料:年間2千円、当初納付使用料:500千円) ◇除草及び樹木の維持管理。 ・共有箇所について、(社)米子広域シルバー人材センターに委託。 ◇使用者募集。 ・ホームページによる随時募集。 ◇承継、工作物設置等、使用規則の認識を深める。		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績 委託料、需用費	431	その他(管理料等)431
(平成26年度)	予算 委託料、需用費	440	その他(管理料等)440
(平成27年度)	計画 委託料、需用費	440	その他(管理料等)440
(平成28年度)	計画 委託料、需用費	440	その他(管理料等)440

その他意見等

--

<第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう>

1. 農業および農村振興

施策	担当課	P	備考
①多様な農業経営体の育成	建設産業課	1~2	
②農業後継者の確保	建設産業課	3	
③村のシンボル・チューリップの維持	建設産業課	4	
④特産品目の振興	建設産業課	5	
⑤ブロックローテーションによる生産調整(転作)の維持	建設産業課	6	
⑥耕作放棄地の解消	建設産業課	7	

2. 観光・村の魅力おこし

施策	担当課	P	備考
①広域的な観光の振興	建設産業課	8	
②既存施設等の魅力向上	建設産業課	9	

3. 商工業の振興

施策	担当課	P	備考
① 小口融資等による支援	建設産業課	10	
②商工会組織の活動支援と連携強化	建設産業課	11	
③異業種間の連携推進	建設産業課	12	

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
1. 農業および農村振興	施策	(P49) ①多様な農業経営体の育成	実施期間	H18~ 継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	経営所得安定対策等の円滑な推進により、それぞれの営農志向に応じた多様な農業経営体の育成・支援を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・農業経営基盤の強化 ・経営所得安定対策の推進
----	--	------	--

事業名	農業経営基盤強化促進対策事業・直接支払推進事業(旧農業者戸別所得補償制度推進事業)	
事業内容 (具体的な施策)	<p>【農業経営基盤強化促進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・農政推進協議会の開催 ・農業経営基盤強化資金に係る利子助成 <p>【直接支払推進事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日吉津村地域農業再生協議会が実施する直接支払推進活動に対する助成 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	報償費 負担金補助及び交付金	2,303	県補助金 2,275 一般財源 28
(平成26年度)	予算	報償費 負担金補助及び交付金	2,303	県補助金 2,275 一般財源 28
(平成27年度)	計画	報償費 負担金補助及び交付金	2,303	県補助金 2,275 一般財源 28
(平成28年度)	計画	報償費 負担金補助及び交付金	2,303	県補助金 2,275 一般財源 28

その他意見等

--

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
1. 農業および農村振興	施策	(P49) ①多様な農業経営体の育成	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	将来にわたり持続可能な営農環境を維持していくため、地域において中心となる農業経営体の育成・支援を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・経営規模の拡大 ・中心的な経営体への農地集積
事業名	がんばる農家プラン事業・規模拡大農業者支援事業・人・農地問題解決加速化支援事業(旧:人・農地問題解決推進事業)・機構集積協力金事業		
具体的な施策	<ul style="list-style-type: none"> 【がんばる農家プラン事業】 <ul style="list-style-type: none"> ・意欲ある農家が作成し、県の認定を受けた計画に沿って行う機械整備等の取組みに対し、支援を行う。 【規模拡大農業者支援事業】 <ul style="list-style-type: none"> ・認定農業者等が農業経営基盤強化促進法に基づき規模拡大を図る場合の経費助成 3年以上の賃貸借 8,000円/10a(初年度のみ) 【人・農地問題解決加速化支援事業】 <ul style="list-style-type: none"> ・「人・農地プラン」の見直し 地域の中心となる経営体、新規就農者の位置付け・農地集積等に関する計画 【機構集積協力金事業】 <ul style="list-style-type: none"> ・機構集積協力金 農地中間管理機構が行う農地集積の取組みに協力する者に対する助成 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績 報償費 負担金補助及び交付金 需用費 役務費	203	県補助金 163 一般財源 40
(平成26年度)	予算 報償費 負担金補助及び交付金 需用費 役務費	4,300	県補助金 3,217 一般財源 1,083
(平成27年度)	計画 報償費 負担金補助及び交付金 需用費 役務費	1,300	県補助金 1,217 一般財源 83
(平成28年度)	計画 報償費 負担金補助及び交付金 需用費 役務費	1,300	県補助金 1,217 一般財源 83

その他意見等

--

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
1. 農業および農村振興	施策	(P49) ②農業後継者の確保	実施期間		H18～	団体等
					継続	

平成26年度実施計画

目的	青年層の独立・自営就農を促進するとともに、認定就農者の営農定着、営農の基礎知識を身に付ける機会の提供などにより、農業後継者の確保を目指す。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 新規就農者の増 認定就農者の営農定着
----	---	------	---

事業内容 (具体的な施策)	事業名	新規就農・経営継承総合支援事業・就農応援交付金事業・就農条件整備事業
		<p>【新規就農・経営継承総合支援事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 青年就農交付金(経営開始型) 原則45歳未満で独立・自営就農する者に対し、最長5年間(150万円/年)を交付 <p>【就農応援交付金事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認定就農者に対し、就農後最長3年間(1年目:100,000円/月、2年目:65,000円/月、3年目:40,000円/月)を交付 <p>【就農条件整備事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> 認定就農者が行う機械・施設等の整備に係る費用について、1/2を助成 <p>◇その他農業後継者確保に向けた取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ひえづ地域就農チャレンジ塾の開催(農業委員会) 就農相談

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	報償費 負担金補助及び交付金 需用費 役務費	3,023	県補助金 2,015 一般財源 1,008
(平成26年度)	予算	報償費 負担金補助及び交付金 需用費 役務費	7,780	県補助金 6,217 一般財源 1,563
(平成27年度)	計画	報償費 負担金補助及び交付金 需用費 役務費	5,330	県補助金 4,584 一般財源 746
(平成28年度)	計画	報償費 負担金補助及び交付金 需用費 役務費	3,100	県補助金 3,097 一般財源 3

その他意見等

・後継者確保に向けた取り組みに「就農チャレンジ塾」があるが、「家庭菜園」の域を出ない。認定農業者になって、5～10年かけて規模拡大していくような人を育てる必要があるのではないのでしょうか。

・「到達目標」に「新規就農者の増」とありますが、日吉津村の場合は小さい農地でもやっていける方向付けも考える必要があるのではないのでしょうか。

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
1. 農業および農村振興	施策	(P49) ③村のシンボル・チューリップの維持	実施期間	H18～ 継続	団体等	日吉津村チューリップ友の会等関係機関と連携

平成26年度実施計画

目的	村のシンボル、また貴重な観光資源でもある「チューリップ」の重要性を再認識し、業としての生産振興ではなく、委託栽培により、その維持を図る。	到達目標	・新規生産者の確保
----	--	------	-----------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	その他農業振興事業
	【その他農業振興事業】 ・生産者団体への栽培委託(25a)	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	委託料	1,600	一般財源 1,600
(平成26年度) 予算	委託料	2,500	一般財源 2,500
(平成27年度) 計画	委託料	1,600	一般財源 1,600
(平成28年度) 計画	委託料	1,600	一般財源 1,600

その他意見等

- ・チューリップの委託栽培、決まった人だけがされているが、かなり高齢の方も見られる。もっと若い方にも声をかけられた方が良いと思います。
- ・チューリップですが、(全て委託栽培になっていることから)今後どうされるかということをよく検討してほしいと思います。
- ・他地域がどのようにしているのか、調べてみてはいかがでしょうか。

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
1. 農業および農村振興	施策	(P50) ④特産品目の振興	実施期間	継続	団体等	JA白ねぎ生産部等関係機関と連携

平成26年度実施計画

目的	県の特産品、また地域振興作物である白ねぎ、ブロッコリーの生産性向上等の取組みを支援することにより、生産振興、産地力の強化を図る。	到達目標	・地域振興作物の生産拡大
----	--	------	--------------

事業名	その他農業振興事業・がんばる地域プラン事業	
事業内容 (具体的な施策)	<p>【その他農業振興事業】</p> <p>◇生産振興の取組み</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生産助成(団地加算金)の継続 ※「⑤ブロックローテーションによる生産調整(転作)の維持」参照 ・特定野菜(ブロッコリー)の出荷価格下落に対する補填 ・利用権設定による農地集積に係る情報提供 <p>【がんばる地域プラン事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・鳥取西部農協が策定した白ねぎ、ブロッコリーに係る広域的な振興計画に基づき事業を行う者に対する助成 ハード事業(機械・施設等整備) 補助率:1/2 ソフト事業(土壌改良・新技術実証等) 補助率:2/3 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績 負担金補助及び交付金	624	一般財源 624
(平成26年度)	予算 負担金補助及び交付金	661	一般財源 661
(平成27年度)	計画 負担金補助及び交付金	661	一般財源 661
(平成28年度)	計画 負担金補助及び交付金	63	一般財源 63

その他意見等

・「ブロックローテーション」(=生産調整)については、5年後に大きな改革が行われます。これに対する政策を示していただきたい。

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
1. 農業および農村振興	施策	(P50) ⑤ブロックローテーションによる生産調整(転作)の維持	実施期間	H18～ 継続	団体等	農事組合法人ひえづ等関係機関と連携

平成26年度実施計画

目的	ブロックローテーション方式による米の生産調整(転作)の円滑な実施と、作物の団地化による農作業及び用排水管理の効率化を図る。	到達目標	・現状維持
----	---	------	-------

事業名	転作奨励単独事業
事業内容 (具体的な施策)	<p>【転作奨励単独事業】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・転作指定ブロック内での指定作物の作付に対し、団地加算金を交付 戦略作物 4,500円/10a 地域振興作物 4,500円/10a 地力増進作物 2,700円/10a その他野菜等 2,700円/10a <p>※ 戦略作物=麦・大豆・飼料作物・飼料用米・そば・なたね 地域振興作物=白ねぎ・ブロッコリー・球根</p>

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績 負担金補助及び交付金	1,800	一般財源 1,800
(平成26年度)	予算 負担金補助及び交付金	2,000	一般財源 2,000
(平成27年度)	計画 負担金補助及び交付金	2,000	一般財源 2,000
(平成28年度)	計画 負担金補助及び交付金	2,000	一般財源 2,000

その他意見等

--

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他	
1. 農業および農村振興	施策	(P50) ⑥耕作放棄地の解消	実施期間	H18～ 継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	生産基盤である農地を最大限確保するため、耕作放棄地の解消と有効利用を図る。	到達目標	・耕作放棄地の解消と新たな発生の防止
----	---------------------------------------	------	--------------------

事業内容	事業名 ◇耕作放棄地の解消と発生防止に向けた取組み ・農地巡回活動、所有者への指導・啓発(農業委員会) ・地域農業再生協議会における耕作放棄地解消の取組み ・新たな農業・農村政策により取り組む (農地中間管理機構・日本型直接支払制度)
------	--

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	-	
(平成26年度)	予算	-	
(平成27年度)	計画	-	
(平成28年度)	計画	-	

その他意見等

・耕作放棄地の解消後の指導をしてもらいたい。ただ草を除くだけではなく、何か植えるとか。農地として利用するよう。

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 観光・村の魅力おこし	施策	(P50) ①広域的な観光振興	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	地域に点在する観光資源を、隣県を含めた広域的連携により、面的に一層魅力あるものとし、地域の観光振興を図る。	到達目標	・広域連携の強化
----	---	------	----------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
	◇広域連携による観光振興、魅力ある地域づくりの推進 ・鳥取県観光連盟における取組み ・大山山麗観光推進協議会における取組み ・大山パークウェイ協議会における取組み ・エコツーリズムの推進及びメニューの取組み	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	負担金	398	一般財源 398
(平成26年度) 予算	負担金	198	一般財源 198
(平成27年度) 計画	負担金	198	一般財源 198
(平成28年度) 計画	負担金	198	一般財源 198

その他意見等

--

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 観光・村の魅力おこし	施策	(P50) ②既存施設等の魅力向上	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	観光資源の乏しい本村において、既存の施設等の利便性の向上などにより、地域の魅力をPRする。	到達目標	・既存観光資源の魅力向上
----	---	------	--------------

事業内容 (具体的な施策)	事業名				
	◇地域の魅力向上の取組み ・観光関連団体のHP、パンフレット等へのPR記事掲載				

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度		-	
(平成26年度)		-	
(平成27年度)		-	
(平成28年度)		-	

その他意見等

--

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	
3. 商工業の振興	施策	(P51) ①小口融資等による支援	(○)村直営 ()団体 ()その他	
			実施期間	
			H18～ 継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	商工会と連携し、制度融資等を行うことによって、景気の動向に左右されやすい中小事業所の経営を支援する。	到達目標	・現状維持
----	--	------	-------

事業内容 (具体的な施策)	事業名			
	◇商工会と連携した事業所等の経営支援の取組み ・中小企業小口融資 ・小規模事業者経営改善貸付資金利子助成 ・セーフティネット制度保証認定			

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	負担金補助及び交付金 貸付金	710	諸収入 705 一般財源 5
(平成26年度)	予算	負担金補助及び交付金 貸付金	4,172	諸収入 4,098 一般財源 74
(平成27年度)	計画	負担金補助及び交付金 貸付金	4,172	諸収入 4,098 一般財源 74
(平成28年度)	計画	負担金補助及び交付金 貸付金	4,172	諸収入 4,098 一般財源 74

その他意見等

--

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他	
3. 商工業の振興	施策	(P51) ②商工会組織の活動支援と連携強化	実施期間	S53~ 継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	企業等に対する支援・指導を行うことにより、地域経済の活性化並びに企業等と地域の繋がりを深める。	到達目標	・現状維持
----	---	------	-------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
	◇商工会組織の運営支援と連携強化 ・米子日吉津商工会運営費補助 ・意見交換会の開催	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	補助金	1,000	一般財源 1,000
(平成26年度) 予算	補助金	1,000	一般財源 1,000
(平成27年度) 計画	補助金	1,000	一般財源 1,000
(平成28年度) 計画	補助金	1,000	一般財源 1,000

その他意見等

--

第3章 仕事を愛し情熱とほこりをもって働こう			実施主体		
3. 商工業の振興	施策	(P51) ③異業種間の連携推進	(○)村直営 ()団体 ()その他		
			実施期間	継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	異なる業種の事業者が産業の垣根を越え、それぞれの経営資源等を活用しながら、相互に発展を図る。	到達目標	・農商工金融連携の推進
----	--	------	-------------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
	◇農商工金融連携の推進に向けた取組み ・意見交換会の開催 (・農の6次産業化支援)	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度		—	
(平成26年度)		—	
(平成27年度)		—	
(平成28年度)		—	

その他意見等

--

<第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう>

1. 土地利用計画の推進

施策	担当課	P	備考
①土地利用計画の実現	建設産業課	1	
②快適な住環境整備	建設産業課	〃	

2. 公園の運営・整備

施策	担当課	P	備考
①親しまれる公園づくり	建設産業課	2~3	
②地域活性化を目指した施設利用	建設産業課	4	
③適正な管理運営	建設産業課	5	

3. 道路の維持・整備

施策	担当課	P	備考
①主要幹線道路の改良等	建設産業課	6	
②生活道路の修繕と歩行者等保護	建設産業課	7	

4. 下水道の維持・普及

施策	担当課	P	備考
①全戸加入の推進	建設産業課	8	
②施設維持と費用の節減	建設産業課	9	

5. 廃棄物処理・リサイクル

施策	担当課	P	備考
①分別収集の推進	住民課	10	
②ゴミの減量化の推進	住民課	11	
③不法投棄の防止	住民課	12	

6. 環境にやさしい暮らし

施策	担当課	P	備考
①環境問題への関心	住民課	13	
②野外焼却の禁止	住民課	14	
③環境美化の推進	住民課	15	
④行政機関の取り組み	総務課	16	
⑤日吉津村環境基本計画の策定	住民課	17	

7. 公害の防止

施策	担当課	P	備考
①環境保全協定の監視・指導	住民課	18	
②その他の苦情への指導	住民課	19	

8. 消防・防災体制と国民保護

施 策	担当課	P	備 考
①地域防災計画の具現化とマニュアルづくり	総務課	20	
②災害に備える体制の整備	総務課	21	
③自主防災組織の育成	総務課	22	
④消防訓練等の実施	総務課	23	
⑤消防団等防火体制の充実	総務課	24	
⑥消火栓及び関係器具の充実	総務課	25	
⑦国民保護法に基づく村民の安全対策	総務課	26	

9. 交通安全対策

施 策	担当課	P	備 考
①主要道路における交通安全施設の整備	住民課	27	
②交通弱者に対する交通安全教育の推進	住民課	28	
③交通安全活動の積極的な推進	住民課	29	

10. 安全・安心の村づくり

施 策	担当課	P	備 考
①防犯ネットワークづくりの推進	住民課	30	
②防犯意識の高揚と防犯活動の促進	住民課	31	
③安心・安全のコミュニティづくりの推進	住民課	32	
④防犯灯等の整備	住民課	33	

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
1. 土地利用計画の推進	施策	(P53) ①土地利用計画の実現 ②快適な住環境整備	実施期間		H16～ 継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	将来に向けての土地の有効な利用方法、次の世代に引き継ぐ本村の姿はどうあるべきかを、村民・行政が協働して策定した「土地利用計画」の実現に努める。	到達目標	・平成26年度中には米子境港都市計画区域マスタープランの見直し完了予定であり、土地利用計画を反映させた見直しに向けて、関係機関との協議、調整を行う。
----	---	------	--

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
	<ul style="list-style-type: none"> ◇都市計画の上位計画で、県が定める米子境港都市計画区域マスタープランの見直し ◇市街化区域編入を前提とした地区計画の推進 ◇市街化区域への編入の検討 ◇国道431号沿道及び周辺のまちづくりの検討 ◇イオン従業員用駐車場拡張の検討 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	報酬、旅費、需用費、委託料、負担金	837	一般財源 837
(平成26年度) 予算	報酬、旅費、需用費、負担金	243	一般財源 243
(平成27年度) 計画	報酬、旅費、需用費、負担金	300	一般財源 300
(平成28年度) 計画	報酬、旅費、需用費、負担金	300	一般財源 300

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくらう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 公園の運営・整備	施策	(P53) ①親しまれる公園づくり (日野川河川敷運動公園)	実施期間	継続 公園 S61、河川 敷H4~	団体等	

平成26年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・スポーツの振興、仲間同士の親睦を深める。 ・村民のための、体力づくりの場を提供する。 ・日野川水系漁協主催「鮭の学習会」への施設提供。 	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・河川敷広場という恵まれた立地を生かし、村内外からの利用者を受け入れる。 ・水辺の楽校に存在する動植物の生態に触れ、実践的な体験学習の役割を果たす。
----	--	------	---

事業内容 (具体的な施策)	事業名	河川敷運動公園管理事業	
		<p>【公園の利用促進】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村外からも、学校行事などの受け入れを増やしていく。 ・幅広い年齢層の方が立ち寄りやすい環境を整える。 <p>【親しまれる公園づくり】</p> <ul style="list-style-type: none"> サッカー、野球グラウンド・・・スポーツ振興、各種団体の健康維持、交流の場づくりに取り組む。 水辺の楽校・・・動植物の観察、レクリエーション、体験学習、その他の活用方法の模索。 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	賃金・需用費等	1,474	一般財源 1,134 雑入 340
(平成26年度)	予算	賃金・需用費等	1,735	一般財源 1,395 雑入 340
(平成27年度)	計画	賃金・需用費等	1,735	一般財源 1,395 雑入 340
(平成28年度)	計画	賃金・需用費等	1,735	一般財源 1,395 雑入 340

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 公園の運営・整備	施策	(P53) ①親しまれる公園づくり (日吉津村海浜運動公園)	実施期間	継続 公園 S61、河川 敷H4～	団体等	

平成26年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・キャンプ場での体験学習、運動広場を使つての健康促進などに幅広く利用してもらう。 ・村民の憩いの場としての役割を果たす。 	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・「火をおこす」「食材を切り調理する」などの体験を通じ、仲間との思い出づくりや、防災意識を育くむきっかけを作る。 ・公園の利用促進を図り、親しまれる公園づくりを目指す。
----	---	------	---

事業内容 (具体的な施策)	事業名	海浜運動公園管理	
	<ul style="list-style-type: none"> 【公園の利用促進】 ・県内外からの利用客を呼び込むために、さらなる広報が必要。 ・幅広い年齢層の方が立ち寄りやすい環境づくり、行事などを実施する。 【親しまれる公園づくり】 ・スポーツ、レクリエーション、体験学習など多目的な利用ができることを広報していく。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	賃金・需用費等	9,684	一般財源 4,817 雑入 412 使用料 4,455
(平成26年度)	予算	賃金・需用費等	9,654	一般財源 4,583 雑入 417 使用料 4,654
(平成27年度)	計画	賃金・需用費等	9,654	一般財源 4,583 雑入 417 使用料 4,654
(平成28年度)	計画	賃金・需用費等	9,654	一般財源 4,583 雑入 417 使用料 4,654

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくらう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他	
2. 公園の運営・整備	施 策	(P54) ②地域活性化を目指した施設利用 (日吉津村海浜運動公園)	実施期間	継続 公園 S61、河川 敷H4～ 団体等

平成26年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・「県外からの集客もできる施設」という利点を生かし、地域の活性化を目指す。 	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・利用促進に努め、使用料増に取り組む。周辺地域への経済効果も期待できることから、村内の観光、物産なども同時に案内する。(パンフレット、ポスターの掲示など)
----	---	------	---

事業内容 (具体的な施策)	事業名	海浜運動公園管理
		<ul style="list-style-type: none"> 【村内・県外者への利用促進】 ・ホームページの充実。 【広報活動の充実】 ・ホームページや村報、新聞特集記事などを利用したの広報。 【アウトドアレクリエーションの拠点づくり】 ・村事業、子ども会行事など幅広い利用を目指す。

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	—	IV-3に計上
(平成26年度)	予算	—	IV-3に計上
(平成27年度)	計画	—	IV-3に計上
(平成28年度)	計画	—	IV-3に計上

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくらう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
2. 公園の運営・整備	施策	(P54) ③適正な管理運営 (日吉津村海浜運動公園)	実施期間	継続 公園 S61、河川 敷H4～	団体等	

平成26年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> 経年劣化した施設を、必要により修繕し、適正な管理運営に努める。 節電を徹底し光熱水費の削減に努める。 照明器具を、段階的にLEDに切り替えていく。 	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> キャンプ場内の危険箇所の点検、修繕を実施し、安全な施設運営を行う。 県基準の温度設定に合わせ、節電・節水のお願いを掲示する。
----	---	------	---

事業内容 (具体的な施策)	事業名	海浜運動公園管理	
	<p>【施設の適正管理】</p> <ul style="list-style-type: none"> 誰もが安全に施設利用することができるよう、適正な維持管理に努める。 <p>【管理運営体制の見直し、検討】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現在4名の管理人で申込受付や維持管理を行っているが、将来的には指定管理者制度への移行も検討していく。 効率の良い管理人の配置、勤務体制を整える。利用のない時期は定休日を設け、人件費を削減する。 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績		-	IV-3に計上
(平成26年度)	予算		-	IV-3に計上
(平成27年度)	計画		-	IV-3に計上
(平成28年度)	計画		-	IV-3に計上

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
3. 道路の維持・整備	施策	(P54) ①主要幹線道路の改良等	実施期間		H22～ H23年度	団体等

平成26年度実施計画

目的	主要幹線道路の改良を行い、より便利な幹線道路を目指す。	到達目標	主要幹線道路を便利で快適な道路に改良する。

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
	平成23年度に村道温泉線道路改良工事を実施したが、今年度の主要幹線道路の改良工事について、行う予定はない。	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度		—	
(平成26年度)		—	
(平成27年度)		—	
(平成28年度)		—	

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 道路の維持・整備	施策 (P54) ②生活道路の修繕と歩行者等保護		実施期間	継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	道路の適正な維持管理を行い、運転者や歩行者の安全を確保する。	到達目標	適正な維持管理。
----	--------------------------------	------	----------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
		<ul style="list-style-type: none"> ・村道安全施設工事 ・道路維持工事 ・除雪委託 ・村道植栽等維持管理

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	需用費、工事請負費、委託料	9,450	県支出金 200 一般財源 9,250
(平成26年度)	予算	需用費、工事請負費、委託料	12,904	県支出金 448 一般財源 12,456
(平成27年度)	計画	需用費、工事請負費、委託料	9,000	県支出金 200 一般財源 8,800
(平成28年度)	計画	需用費、工事請負費、委託料	9,000	県支出金 200 一般財源 8,800

その他意見等

・イオンができて以来、海川の西川沿いの道の交通量が多くなって、自転車や歩行者の安全が心配になっています。道路拡張していただけるとよいのですが、地域の道路の維持管理については、自治会要望の強さにもよるのでしょうか。
 ・道路に関しては行政として「安全確保」という面から進めていっていただきたいと思います。到達目標は「適正な維持管理」というよりも「(生活)道路の安全確保」ではないでしょうか。

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 下水道の維持・普及	施 策	(P54) ①全戸加入の推進	実施期間	継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	公共用水域の水質保全、環境衛生推進等のため、水洗化の普及に努める。	到達目標	処理区域内全世帯の水洗化
----	-----------------------------------	------	--------------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
	全世帯水洗化に向けて、下水道未接続世帯の未接続要因の確認を行う。 ・概ね3年に1回は、アンケート等により要因等調査(前回は25年度実施)	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	役務費	4	使用料
(平成26年度) 予算		-	
(平成27年度) 計画		-	
(平成28年度) 計画		-	

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 下水道の維持・普及	施 策	(P55) ②施設維持と費用の節減		実施期間	継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> 施設・設備を適正に管理し、施設機能の維持を図る。 下水汚泥からコンポスト「西伯みのりの素」を作り、普及に努める。 	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 施設の長寿命化計画により、計画的な修繕等を進め、施設機能の維持を図る。 「西伯みのりの素」の販売を昨年並みに行う。

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
	<ul style="list-style-type: none"> ◇施設の修繕等を行い、施設の機能維持を行う。 ◇施設の長寿命化計画に基づく、計画的な施設・設備の修繕を行う。 ◇コンポスト「西伯みのりの素」の製造・普及を行う。 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	需用費・役務費・委託料 工事請負費・負担金	171,555	使用料 50,738 負担金 1,617 国費 65,000 起債 54,200
(平成26年度)	予算	需用費・役務費・委託料・賃借料 工事請負費・負担金	155,714	使用料 54,237 負担金 1,477 国費 54,500 起債 45,500
(平成27年度)	計画	需用費・役務費・委託料・賃借料 工事請負費・負担金	142,558	使用料 56,683 負担金 1,875 国費 44,300 起債 39,700
(平成28年度)	計画	需用費・役務費・委託料・賃借料 工事請負費・負担金	51,327	使用料 49,471 負担金 1,856

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
5. 廃棄物処理・リサイクル	施 策		実施期間	継続	団体等
	(P57) ①分別収集の推進				

平成26年度実施計画

目的	分別方法を検討し、資源ごみの分別の充実を図る。 「ごみの分け方」ポスターを作成し、全世帯への浸透を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・分別品目、分別方法の検討及び実施。 ・一人当たりのごみ排出量削減。 ・リサイクル率の向上。 ・分別方法のPR、推進。
----	---	------	--

事業内容 (具体的な施策)	事業名	塵芥処理事業
	◇分別品目、分別方法の検討及び実施 ・ごみ問題を考える検討委員会で、処理の方策について検討し方針をまとめる。 ・検討した結果を各自治会に周知し、実施していく。 ・ごみの説明会を自治会ごとに実施。 ・ポスターの作成・配布。	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	需用費、役務費、委託料、負担金など	34,793	県支出金 290 手数料 6,411 一般財源 28,092
(平成26年度) 予算	需用費、役務費、委託料、負担金など	35,005	県支出金 289 手数料 5,709 一般財源 29,007
(平成27年度) 計画	需用費、役務費、委託料、負担金など	35,005	県支出金 289 手数料 5,709 一般財源 29,007
(平成28年度) 計画	需用費、役務費、委託料、負担金など	35,005	県支出金 289 手数料 5,709 一般財源 29,007

その他意見等

・到達目標の「一人当たりのごみ排出量」については、具体的な量を提示すると目標としてわかりやすくなると思います。

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
5. 廃棄物処理・リサイクル	施 策	(P57) ②ゴミの減量化の推進				

平成26年度実施計画

目的	生ゴミの分別処理を中心に、減量化の方策を検証し、ゴミを減らす対策を講じる。 また、減量化対策として「4R」を周知し、意識の高揚を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 電気式生ゴミ処理機購入助成の推進。 コンポスト購入助成の推進。 試用生ゴミ処理機の貸し出し。 広報によるゴミ処理量や4Rの周知。
----	--	------	---

事業内容 (具体的な施策)	事業名	し尿・ごみ減量化・不法投棄ゴミ対策事業	
	(廃棄物処理事業) ◇昨年配布した「水切りダイエット」の使用推進と、生ごみの水切りの徹底を図る。 ◇生ゴミ処理機購入助成の推進 (広報紙、HPIによる周知) ◇コンポスト購入助成の推進 (広報紙、HPIによる周知) ◇試用生ゴミ処理機の貸し出し (広報紙、HPIによる周知) ◇広報によるゴミ処理量や4Rの周知		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	需用費・補助金・委託料	464	一般財源464
(平成26年度)	予算	補助金・委託料	227	一般財源227
(平成27年度)	計画	補助金・委託料	227	一般財源227
(平成28年度)	計画	補助金・委託料	227	一般財源227

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
5. 廃棄物処理・リサイクル	施 策	(P57) ③不法投棄の防止	実施期間		H18～ 継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	不法投棄が頻発する日野川河川敷及び海岸線を重点に随時パトロールを行い不法投棄の防止を講ずる。 ごみのポイ捨て等禁止条例に基づき、海岸を中心に看板を設置し、啓発を行うことで、ポイ捨て等のないクリーンな村づくりを進める。	到達目標	・不法投棄の防止。 ・ごみのない美しい村づくり。
----	---	------	-----------------------------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	し尿・ごみ減量化・不法投棄ごみ対策事業	
		◇公用車等に不法投棄防止用マグネットシートを貼り、パトロール及び啓発を行う ◇村のポイ捨て等禁止条例に基づき、啓発及び指導等を行うことで、不法投棄の防止やポイ捨て等禁止のマナー向上を図る。 ◇県の廃棄物適正処理指導員等による重点地域のパトロール	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	需用費、役務費、備品購入費	412	一般財源412
(平成26年度) 予算	需用費、役務費	126	一般財源126
(平成27年度) 計画	需用費、役務費、備品購入費	126	一般財源126
(平成28年度) 計画	需用費、役務費、備品購入費	126	一般財源126

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
6. 環境にやさしい暮らし	施 策	(P58) ①環境問題への関心		実施期間	継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	地球にやさしい生活実現に向け、様々な啓発活動を実施する。 温室効果ガスの削減などを目的とした住宅用太陽光発電システム・家庭用燃料電池の補助事業の実施。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・村広報紙、CATVなど広報媒体を活用した啓発活動による環境意識の向上。 ・レジ袋辞退者の増加。 ・子どもエコクラブの設置及び実施。 ・再生可能エネルギーの導入拡大。
----	--	------	--

事業内容 (具体的な施策)	事業名	住宅用太陽光発電システム等導入支援事業	
		<ul style="list-style-type: none"> ◇村広報紙、CATVなどの広報媒体を活用した啓発活動 ◇ノーレジ袋運動の推進 <ul style="list-style-type: none"> ・毎月10日にノーレジ袋キャンペーンに参加し、レジ袋削減運動を推進する。 ◇子どもエコクラブ設置による環境教育の実施 ◇日吉津村住宅用太陽光発電システム導入経費支援補助金を交付し、再生可能エネルギーの導入拡大を図る。 ◇日吉津村家庭用燃料電池導入支援補助金を交付し、高効率エネルギーの導入拡大を図る。 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	負担金補助及び交付金	4,240	県支出金2,120・一般財源2,120
(平成26年度)	予算	負担金補助及び交付金	4,180	県支出金1,890・一般財源2,290
(平成27年度)	計画	負担金補助及び交付金	4,180	県支出金1,890・一般財源2,290
(平成28年度)	計画	負担金補助及び交付金	4,180	県支出金1,890・一般財源2,290

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
6. 環境にやさしい暮らし	施 策	(P58) ②野外焼却禁止	実施期間		H18～ 継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	野外焼却に対する苦情が数件寄せられているため、野外焼却件数を減少させる。 ダイオキシン対策や苦情の無い環境を確立するため、啓発活動や現地指導を実施する。	到達目標	・広報媒体による啓発活動。 ・苦情に対する現地指導により、野外焼却防止を図る。

事業内容 (具体的な施策)	事業名	公害対策事業
	◇広報媒体による啓発活動 ・村広報紙、CATV、防災無線等を活用し啓発を行う ◇苦情に対する現地指導 ・現地調査、現地確認を通じ、改善指導を行う	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績		—	
(平成26年度) 予算		—	
(平成27年度) 計画		—	
(平成28年度) 計画		—	

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
6. 環境にやさしい暮らし	施 策	(P58) ③環境美化の推進	実施期間	H11～ 継続	団体等	海岸クリーン作戦 実行委員会

平成26年度実施計画

目的	清掃活動を通じ、環境問題への関心を高める。クリーンな日吉津海岸を取り戻す。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 生活に身近な海岸や河川敷の清掃活動を通じ、環境問題への関心を醸生し、環境保護のための実践活動につなげる。 海岸クリーン作戦の実施。(年4回を目指す。)
----	---------------------------------------	------	--

事業内容 (具体的な施策)	事業名	塵芥処理事業
	◇海岸クリーン作戦 ・チューリップマラソン実施前及び夏休み終了前の2回、海岸を中心としたクリーン作戦を実施 ・夏休み直前のPR活動及びクリーン作戦の実施(新規)	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績		-	IV-10に計上
(平成26年度) 予算		-	IV-10に計上
(平成27年度) 計画		-	IV-10に計上
(平成28年度) 計画		-	IV-10に計上

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
6. 環境にやさしい暮らし	施 策	(P58) ④行政機関の取り組み	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	地球温暖化の原因となる温室効果ガスを削減するため公共施設の省エネルギー化を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 既存施設のエネルギー使用量の維持・削減及び省エネルギー設備への更新 新施設の省エネルギー設備の導入
----	--	------	--

事業内容 (具体的な施策)	事業名	公共施設関係省エネルギー化事業	
	<ul style="list-style-type: none"> 公共施設の照明をLED等の省エネルギー照明に更新する(防犯灯等の設備を含む。) 新施設へ省エネルギー設備の導入。 10年以上経過した公用車の更新検討及び更新。 職員による省エネ取り組みを継続(昼休憩時等でのこまめな消灯等。) 各施設の電気使用量の監視 		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績 借上料	3,092	一般財源 3,092
(平成26年度)	予算 借上料、工事請負費、備品購入費	14,634	一般財源 14,634
(平成27年度)	計画 借上料、工事請負費	13,053	一般財源 13,053
(平成28年度)	計画 借上料、工事請負費	13,053	一般財源 13,053

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
6. 環境にやさしい暮らし	施 策	(P58) ⑤日吉津村環境基本計画の策定	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	日吉津村環境基本条例(平成23年4月施行)に基づき策定された「環境基本計画(H24～H28)」に基づき、目標の達成のため、各種の施策に取り組む。	到達目標	日吉津村環境基本計画を村民に広く周知し、行政のみならず、村民・地域コミュニティ・事業者等が協働して、計画に記された目標の達成に向けた取り組みを行なう。
----	--	------	---

事業内容 (具体的な施策)	事業名	環境衛生一般事業
	◇パンフレットを配布し、周知・啓発を図る。 ◇「環境の日(6月5日)」に環境を考えるイベントを行う。 ◇環境審議会に年次報告を行う。 ◇村長から村民に公表、報告。	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績 報償費、需用費	60	一般財源60
(平成26年度)	予算 報償費、需用費	60	一般財源60
(平成27年度)	計画 報償費、需用費	60	一般財源60
(平成28年度)	計画 報償費、需用費	60	一般財源60

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他	
7. 公害の防止	施 策	(P60) ①環境保全協定の監視・指導	実施期間	H18～ 継続 団体等

平成26年度実施計画

目的	環境保全協定を交わしている王子製紙及びイオンリテールに対し、基準が遵守されているか定期的な測定により監視する。	到達目標	・協定項目の定期測定(王子製紙、イオンリテール)及び協定内結果の維持・確認。
----	---	------	--

事業内容 (具体的な施策)	事業名	公害対策事業
	◇協定項目の定期測定 ・王子製紙 悪臭検査、騒音検査、硫酸化物測定、降下ばいじん測定(毎月) 排水水質検査(2ヶ月に1回) 排水臭気検査、ばい煙測定(年2回) ・イオン 浄化槽排水水質検査(年3回)	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	委託料等	1,634	一般財源1,634
(平成26年度) 予算	委託料等	1,615	一般財源1,615
(平成27年度) 計画	委託料等	1,615	一般財源1,615
(平成28年度) 計画	委託料等	1,615	一般財源1,615

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他	
7. 公害の防止	施 策	(P60) ②その他の苦情への指導	実施期間	H18～ 継続
			団体等	

平成26年度実施計画

目的	法律等に基づく明確な基準の無い苦情や、基準は有るが基準値以下の苦情に対して、現状を把握し、自治会や他団体の協力を得ながら和解できる対策を講じる。	到達目標	・苦情に対する調査等・対策。
----	--	------	----------------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
	◇苦情解決 ・苦情の内容の把握、現地指導等を経て、関係機関との調整・解消に向けた対策・対応を講ずる。	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	—	
(平成26年度)	予算	—	
(平成27年度)	計画	—	
(平成28年度)	計画	—	

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
8. 消防・防災体制と国民保護	施 策	(P60) ①地域防災計画の具現化とマ ニュアルづくり	実施期間	H18～ 継続	団体等	各自治会自主防 災組織

平成26年度実施計画

目的	災害時に住民が自分の役割を認識し、行政と連携して迅速な対応ができるような体制を作ること。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時(震災・風水害・火災)に実効性のある対応が迅速にとれるようマニュアルを作成する。 ・災害時における被害を最小限に食い止める。
----	--	------	---

事業内容	事業名	災害対策費
	<ul style="list-style-type: none"> ◇住民避難マニュアルの作成 <ul style="list-style-type: none"> ・各自治会のマニュアル作成、役員会、意見交換会等を実施する。 ・住民避難マニュアルを受けて適宜「地域防災計画」の見直しを図る。 ◇住宅耐震化促進計画の取組み <ul style="list-style-type: none"> ・耐震化計画に基づき耐震診断を実施し、建築物の耐震化を進める。 ◇防災訓練 <ul style="list-style-type: none"> ・住民避難マニュアルの実効性の確認と訓練の実施。 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	
平成25年度	実績	報酬、印刷製本費、委託料、備品購入費	745	一般財源	745
(平成26年度)	予算	報酬、印刷製本費、委託料、備品購入費	619	国県支出金	72
				一般財源	547
(平成27年度)	計画	報酬、印刷製本費、委託料、備品購入費	180	国県支出金	72
				一般財源	108
(平成28年度)	計画	報酬、印刷製本費、委託料、備品購入費	180	国県支出金	72
				一般財源	108

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
8. 消防・防災体制と国民保護	施 策	(P60) ②災害に備える体制の整備	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・災害時における避難所の体制について、充実・整備を図る。 ・災害時の情報伝達の整備を図る。 	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・備蓄倉庫等の保管場所の確保とその充実を図る。 ・防災行政無線の維持・管理を行う。
----	--	------	--

事業内容 (具体的な施策)	事業名	防災無線、災害対策費
	<ul style="list-style-type: none"> ◇物資等の備蓄と保管場所確保 <ul style="list-style-type: none"> ・非常用の食料、生活必需品などの物資や防災資機材の備蓄と保管場所の確保に努める。 ◇防災訓練の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・住民避難マニュアルと村防災計画等の整合性を図り、防災意識の向上を図る。 ◇防災行政無線の維持管理 <ul style="list-style-type: none"> ・防災行政無線を常に良好な状態に保つための保守を行う。 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	需用費、役務費、備品購入費、工事請負費、使用料及び賃借料、負担金補助及び交付金	149,206	国県支出金 2,115 起債 143,200 一般財源 3,891
(平成26年度)	予算	需用費、役務費、備品購入費、工事請負費、使用料及び賃借料、負担金補助及び交付金	7,390	国県支出金 2,075 一般財源 5,315
(平成27年度)	計画	需用費、役務費、備品購入費、工事請負費、使用料及び賃借料、負担金補助及び交付金	5,390	国県支出金 2,075 一般財源 3,315
(平成28年度)	計画	需用費、役務費、備品購入費、工事請負費、使用料及び賃借料、負担金補助及び交付金	5,390	国県支出金 2,075 一般財源 3,315

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 (○)団体 ()その他		
8. 消防・防災体制と国民保護	施 策	(P60) ③自主防災組織の育成	実施期間	H18～ 継続	団体等	各自治会自主防 災組織

平成26年度実施計画

目的	火災発生時の初期対応の要として、自主防災組織の育成を図る。 また、防災訓練を実施し、火災発生時の対応の実効性を高める。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 各自治会で、自主防災組織の組織化を図る。 各自治会で、消火訓練等を実施する。 (村消防団、西部広域消防局) 村防災訓練を実施し、各自治会での防災の取り組みについて検証する。
----	--	------	--

事業内容 (具体的な施策)	事業名	非常備消防費
	<ul style="list-style-type: none"> ◇自治会、自主防災組織への情報提供。 ◇消火訓練の実施。 ◇資材の提供(消火ホース、格納箱等)。 ◇各消火栓の点検(立上り式、地下式)。 ◇村防災訓練(10/5) 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	消耗品費、備品購入費	608	一般財源 608
(平成26年度) 予算	消耗品費、備品購入費	688	一般財源 688
(平成27年度) 計画	消耗品費、備品購入費	640	一般財源 640
(平成28年度) 計画	消耗品費、備品購入費	640	一般財源 640

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
8. 消防・防災体制と国民保護	施 策	(P60) ④防災訓練等の実施	実施期間		H18～ 継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	訓練参加機関の防災マニュアル等の検証を行うとともに、「自助・共助」精神の育成を図る。 また、災害に対する備えをするとともに、村民の防災意識の向上を図る。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・災害対策本部の運用の修得。 ・防災行政無線機による情報伝達の修得。 ・避難所設置及び運営の修得。 ・住民初期活動の修得。
----	---	------	--

事業内容 (具体的な施策)	事業名	災害対策費
	◇住民参加型の村防災訓練を行う。(10/5) ◇津波による浸水被害を想定し、うなばら荘をはじめとする浸水予想区域内の事業所等にも訓練に参加を願う。	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	需用費	72	一般財源 72
(平成26年度) 予算		—	
(平成27年度) 計画		—	
(平成28年度) 計画		—	

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
8. 消防・防災体制と国民保護	施 策	(P61) ⑤消防団等防火体制の充実	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	防災体制の充実と整備、消防団の育成を図る。	到達目標	消防団員の充実と資機材の充実を図る。
----	-----------------------	------	--------------------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	非常備消防費
	◇消防団員の確保(公報、ホームページによる募集)。 ◇操法訓練の実施。 ◇火災予防週間における啓発活動。	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	
平成25年度	実績	報酬・費用弁償等	8,427	一般財源	8,427
(平成26年度)	予算	報酬・費用弁償等	6,974	一般財源	6,974
(平成27年度)	計画	報酬・費用弁償等	6,974	一般財源	6,974
(平成28年度)	計画	報酬・費用弁償等	6,974	一般財源	6,974

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他	
8. 消防・防災体制と国民保護	(P61) ⑥消火栓及び関係器具の充実		実施期間	H18～ 継続

平成26年度実施計画

目的	火災時の住民による初期消火や消防団及び西部広域消防局による消火活動が円滑に行えるように、設備や器具の充実を図る。	到達目標	・老朽化した水道管の布設替え。
----	--	------	-----------------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	非常備消防費
	◇水道管布設替えに伴い、立上り消火栓を地下式消火栓へ移設を行う。 ◇消火栓未設置エリアに、地下式消火栓を新設する。	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	負担金補助及び交付金	4,508	国県支出金 449 一般財源 4,059
(平成26年度) 予算	負担金補助及び交付金	4,000	国県支出金 442 一般財源 3,558
(平成27年度) 計画	負担金補助及び交付金	1,000	国県支出金 442 一般財源 558
(平成28年度) 計画	負担金補助及び交付金	1,000	国県支出金 442 一般財源 558

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
8. 消防・防災体制と国民保護	施策	(P61) ⑦国民保護法に基づく村民の安全対策	実施期間	H18～ 継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> 国の計画見直しに伴い、日吉津村国民保護計画の見直しを行う。 テロや有事が発生した場合に、日吉津村にいる全ての人を保護するために作成された、日吉津村国民保護計画の周知を行う。 	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 国の見直しに併せて、国民保護計画を見直し、修正を行う。 国民保護計画について、村民へ分かりやすく広報等により啓発を行う。
----	---	------	---

事業内容 (具体的な施策)	事業名	国民保護計画策定事業
	<ul style="list-style-type: none"> ◇日吉津村国民保護協議会により、国民保護計画の見直しを行う。 ◇国民保護計画に基づき、体制の整備を行う。 ◇広報等により、国民保護について住民への啓発活動を行う。 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	報酬	12	一般財源 12
(平成26年度) 予算		-	
(平成27年度) 計画	報酬	36	一般財源 36
(平成28年度) 計画		-	

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
9. 交通安全対策	施 策		実施期間	継続	団体等
	(P61) ①主要道路における交通安全施設 の整備				

平成26年度実施計画

目的	交通事故から村民を守るため、道路等の交通安全施設を整備し、事故に遭わないようにする。	到達目標	・安全対策の強化(施設整備、表示等設置により死亡事故ゼロを達成する)
----	--	------	------------------------------------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
	◇村内の主要道路、交差点付近など特に通学路を中心に交通安全施設の整備・点検の実施(行政) ・役場を中心に交通安全協会と連携をとり実施。 ・駐在所や住民の意見を聞き、効果的に交通安全施設(カーブミラー等)を設置する。	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	需用費	70	一般財源 70
(平成26年度) 予算	需用費	100	一般財源 100
(平成27年度) 計画	需用費	100	一般財源 100
(平成28年度) 計画	需用費	100	一般財源 100

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう		実施主体	（ ）村直営 （○）団体 （○）その他		
9. 交通安全対策	施 策		実施期間	継続	団体等
	(P61) ②交通弱者に対する交通安全教育の推進				

平成26年度実施計画

目的	交通安全教育を通じてひとりでも多くの村民の交通安全意識を高め、事故を減少させる。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・高齢者ドライバー及び歩行者への安全啓発 ・児童生徒の通学の安全啓発 ・チャイルドシートの着用の徹底
----	--	------	--

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
		<ul style="list-style-type: none"> ◇交通安全協会を中心に関係各機関と連携を取りながら、村民の交通安全意識を高める。 ◇関係機関とともに通学路の点検・改善方法の検討・実施。 <ul style="list-style-type: none"> ・朝の通園・通学時の街頭指導 ・各年代に応じた交通安全教室を実施 ・交通弱者に対する交通安全啓発の強化

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績		-	
(平成26年度) 予算		-	
(平成27年度) 計画		-	
(平成28年度) 計画		-	

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう		実施主体	（ ）村直営 （○）団体 （○）その他			
9. 交通安全対策	施 策		(P61) ③交通安全活動の積極的な推進	実施期間	継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	年4回(春、夏、秋、年末)の交通安全運動を積極的に推進することにより、村民がより一層交通安全に関心を持ってもらえるようにする。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・村民全体の交通安全意識の向上。 ・交通安全指導員・交通安全協会・PTA保護者会などとの連携による交通安全運動の展開 ・自転車利用のマナーの向上・道路交通法改正の啓発。
----	---	------	--

事業内容 (具体的な施策)	事業名	交通安全活動推進事業
	<ul style="list-style-type: none"> ◇村民の交通安全意識を高める ・年4回の交通安全運動での街頭広報・街頭指導・防災無線・3チャンネルによる広報等を行う ・保育所通所者への啓発 ・中高生の自転車街頭指導 ・アスパル等における一般啓発活動 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績	報酬・需用費等	785	一般財源 785
(平成26年度) 予算	報酬・需用費等	829	一般財源 829
(平成27年度) 計画	報酬・需用費等	829	一般財源 829
(平成28年度) 計画	報酬・需用費等	829	一般財源 829

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 ()その他	
10. 安全・安心の村づくり	策	(P62)	実施期間	H18～ 継続	団体等	
		①防犯ネットワークづくりの推進				

平成26年度実施計画

目的	役場、駐在所、各機関・団体などがそれぞれの立場で連携しあいながら、危険情報の共有化やネットワーク化を図る。	到達目標	・関係機関との危険情報の共有化。

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
	◇警察から委嘱されている団体等との連携や危険情報の共有化を図る。 ・日吉津駐在所連絡協議会 ・小・中学校PTA ・青少年育成団体 ・米子地区防犯協議会	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	米子地区防犯協議会負担金	28	一般財源 28
(平成26年度)	予算	米子地区防犯協議会負担金	28	一般財源 28
(平成27年度)	計画	米子地区防犯協議会負担金	28	一般財源 28
(平成28年度)	計画	米子地区防犯協議会負担金	28	一般財源 28

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 (○)その他	
10. 安全・安心のむらづくり	施策	(P62) ②防犯意識の高揚と防犯活動の促進	実施期間		H18～	防犯関係団体等
				継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	防犯意識の高揚を図り、地域ぐるみの暴力追放や青少年非行防止活動を促進する。	到達目標	・各種防犯活動の推進。
----	---------------------------------------	------	-------------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
		◇防犯意識の高揚を図り、地域ぐるみの暴力追放や各種防犯活動を促進する。 ・米子警察署管内における、振り込め詐欺等の被害情報の広報。 ・大型ショッピングセンターにおける、防犯街頭キャンペーンへの参加。

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度 実績		—	IV-30に計上
(平成26年度) 予算		—	IV-30に計上
(平成27年度) 計画		—	IV-30に計上
(平成28年度) 計画		—	IV-30に計上

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体		(○)村直営 ()団体 (○)その他	
10. 安全・安心のむらづくり	施策	(P62) ③安心・安全のコミュニティづくりの推進	実施期間		H18～ 継続	団体等 各自治会

平成26年度実施計画

目的	一人ひとりが地域の課題に関心を持ち、それぞれが何らかの役割を果たしながら、地域の安全を守る取組を進め、暖かな関係や地域づくりを推進する。	到達目標	・安全・安心な地域社会の実現。

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
	◇日吉津村生活安全条例の理念を実現する事業及び住民がそれぞれの責務を認識し、役割を分担しながら、共に安全で安心な地域社会の実現を目指す。 ・意識づくり、組織づくり、運動づくりに取組む。 ・消費生活相談の充実と特殊詐欺等の対策・村民への情報提供。	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	—	
(平成26年度)	予算	267	一般財源 267
(平成27年度)	計画	267	一般財源 267
(平成28年度)	計画	267	一般財源 267

その他意見等

--

第4章 自然を守り住みよい郷土をつくろう			実施主体	(○)村直営 ()団体 (○)その他		
10. 安全・安心のむらづくり	施策	(P62) ④防犯灯等の整備	実施期間	継続	団体等	各自治会

平成26年度実施計画

目的	防犯灯を整備することにより、夜間の犯罪の発生を抑止する。	到達目標	・防犯灯の設置及び維持管理。

事業内容 (具体的な施策)	事業名	
	◇防犯灯の設置及び維持管理 ・自治会要望箇所への新設。 ・故障箇所の修繕。	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	需用費、工事請負費	1,825	一般財源 1,825
(平成26年度)	予算	需用費、工事請負費	2,585	一般財源 2,585
(平成27年度)	計画	需用費、工事請負費	2,585	一般財源 2,585
(平成28年度)	計画	需用費、工事請負費	2,585	一般財源 2,585

その他意見等

--

<第5章 進んで学び明日の文化を築こう>

1. 新しい地域創造・コミュニティづくり

施 策	担当課	P	備 考
①コミュニティ計画づくりの推進	総務課	1	
②自治会公民館の有効活用	総務課	2	

2. 地域特性を活かした活性化

施 策	担当課	P	備 考
①国道431号沿線を中心とした活性化	建設産業課	3	
②村内外に発信する活性化イベント	総務課	4	

3. 国際理解・交流と国内地域間交流

1)国際理解・交流

施 策	担当課	P	備 考
①国際交流協会等への支援と国際理解の推進	総務課	5	

2)国内地域間交流

施 策	担当課	P	備 考
①交流連携による地域力の向上	総務課	6	

4. 地域情報化と電子自治体の推進

施 策	担当課	P	備 考
①ケーブルテレビによる情報提供	総務課	7	
②電子自治体への体制づくり	総務課	8	
③個人情報の保護	総務課	9	

5. 日吉津村自治基本条例の推進

施 策	担当課	P	備 考
①自治基本条例推進委員会による推進	総務課	10	
②住民投票条例の制定	総務課	11	

第5章 進んで学び明日の文化を築こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 (○)その他		
1. 新しい地域創造・コミュニティづくり	施 策	(P64) ①コミュニティ計画づくりの推進	実施期間	H16～ 継続	団体等	各地区の推進組 織と連携

平成26年度実施計画

目的	一人でも多くの村民が、地域コミュニティに関心を持ち、自ら地域の将来を考える取組みとして、自治会毎の「コミュニティ計画」づくりを推進する。	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・既存の活動を見直し、または新たな活動を始める自治会ごとのコミュニティづくりを支援する。 ・地域の継続事業の推進を図り、自治会内の協力体制が根付く活動を支援する。
----	--	------	--

事業内容 (具体的な施策)	事業名	地域政策事業
	(地域政策事業) ◇コミュニティ推進のための講演会、学習会等の開催。 ◇コミュニティづくりに関わりの深い地域ごとの防災意識の啓発や防災に係る活動の推進。 ◇各地域のコミュニティ推進に係る継続事業(同一事業3カ年以内継続可能)及び新規事業に関して活動支援のため補助する。	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	報償費、費用弁償、補助金	1,803	一般財源 1,803
(平成26年度)	予算	報償費、費用弁償、補助金	782	一般財源 782
(平成27年度)	計画	報償費、費用弁償、補助金	782	一般財源 782
(平成28年度)	計画	報償費、費用弁償、補助金	782	一般財源 782

その他意見等

--

第5章 進んで学び明日の文化を築こう			実施主体	()村直営 (○)団体 (○)その他		
1. 新しい地域創造・コミュニティづくり	施策	(P64) ②自治会公民館の有効活用	実施期間	H16~ H23年度	団体等	各自治会

平成26年度実施計画

目的	老朽化する自治会公民館を早期修繕することで、施設の長寿命化や活用の活性化を図り、自治会公民館活動を助長する。	到達目標	・誰もが安心して活用できる、自治会公民館の維持。
----	--	------	--------------------------

事業内容	事業名	一般管理費臨時
	(具体的な施策)	◇自治会活動支援補助金 ・補助対象経費 村補助金で建設・設置した自治会公民館及び附帯施設の修繕に係る経費 ・補助基準 事業費30万円以上のものに対し、必要経費の2分の1以下(ただし、1件につき30万円を限度とする)。

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	
平成25年度	実績	負担金補助及び交付金	2,320	一般財源	2,320
(平成26年度)	予算	負担金補助及び交付金	600	一般財源	600
(平成27年度)	計画	負担金補助及び交付金	600	一般財源	600
(平成28年度)	計画	負担金補助及び交付金	600	一般財源	600

その他意見等

--

第5章 進んで学び明日の文化を築こう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他	
2. 地域特性を活かした活性化	施 策	(P68) ①国道431号沿道を中心とした活性化	実施期間	H18～ 継続
			団体等	

平成26年度実施計画

目的	県西部の玄関口という恵まれた位置環境を活かし、国道431号沿道を中心とした活性化を図る。	到達目標	・国道431号沿道は、土地利用計画で商業区域として位置付けられており、本計画に基づき、沿道の活性化を図る。
----	--	------	---

事業内容	事業名	
	(具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇都市計画の上位計画で、県が定める米子境港都市計画区域マスタープランの見直し ◇市街化区域への編入を前提とした地区計画の推進 ◇市街化区域への編入の検討 ◇国道431号沿道及び周辺のまちづくりの検討

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	—	
(平成26年度)	予算	—	
(平成27年度)	計画	—	
(平成28年度)	計画	—	

その他意見等

--

第5章 進んで学び明日の文化を築こう		実施主体	()村直営 (○)団体 ()その他		
2. 地域特性を活かした活性化	施 策	(P68) ②村内外に発信する活性化イベント	実施期間	H19～ 継続	団体等 主催団体

平成26年度実施計画

目的	水辺の楽校や海浜運動公園などを中心にイベントなど交流の場を設け、村内外からの参加者を得て地域の活性化を図る。	到達目標	イベント開催及び新規イベントに向けた、村内外各実行団体等との協議。
----	--	------	-----------------------------------

事業内容 (具体的 な 施策)	事業名	
	◇イベントの開催 水辺の楽校や海浜運動公園等で行われる各種団体によるイベントを支援する。	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績		—	
(平成26年度)	予算		—	
(平成27年度)	計画		—	
(平成28年度)	計画		—	

その他意見等

--

第5章 進んで学び明日の文化を築こう		実施主体	()村直営 (○)団体 ()その他			
3. 国際理解・交流と国内地域間交流	施 策	(P69) ①国際交流協会等への支援と国際理解の推進	実施期間	H元～継続	団体等	日吉津村国際交流協会
1) 国際理解・交流						

平成26年度実施計画

目的	村民の国際理解が進むよう、国際交流協会を中心に、各種・各層の交流事業を実施する。	到達目標	・国際交流協会の活動を支援し、村民の国際理解を推進する。
----	--	------	------------------------------

事業内容 (具体的な施策)	事業名	国際交流事業
	◇村国際交流協会(会員47名)を中心に各種事業へ取組む ・講師等を招いて韓国等の国際理解の講座や交流活動、語学講座を開催する ◇ふれあいフェスタにおいて、活動等の紹介を展示する ◇ハローほうき国際交流フェスティバルに参加する ◇モンゴル中央県から来日する児童のホームステイを村の家庭で受け入れ、村民との交流を推進・支援する。	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績 補助金	15	一般財源 15
(平成26年度)	予算 補助金	50	一般財源 50
(平成27年度)	計画 補助金	50	一般財源 50
(平成28年度)	計画 補助金	50	一般財源 50

その他意見等

--

第5章 進んで学び明日の文化を築こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
3. 国際理解・交流と国内地域間交流 2) 国内地域間交流	施 策	(P69) ①交流連携による地域力の向上	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	交流人口の増加などを踏まえ、住民自治の先進地との連携や民間地域間交流の推進を図る	到達目標	・先進地との交流、連携により、地域力の向上を図る
----	--	------	--------------------------

事業内容	事業名	
	(具体的な施策)	・地域の可能性を高め、振興を図るため、先進的な市町村との交流活動を推進する。

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度	支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	—	
(平成26年度)	予算	—	
(平成27年度)	計画	—	
(平成28年度)	計画	—	

その他意見等

--

第5章 進んで学び明日の文化を築こう		実施主体	(○)村直営 (○)団体 ()その他		
4. 地域情報化と電子自治体の推進	施 策	(P70) ①ケーブルテレビによる情報提供	実施期間	H14～ 継続	団体等 株中海テレビ放送

平成26年度実施計画

目的	<p>情報化社会への対応を目指し、ケーブルテレビの村専用チャンネルによる村議会中継や自主制作放送等の番組を発信する。</p>	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・村の施策などを村民に分かりやすく紹介する。 ・放送体制の強化に努め、ケーブルテレビの加入促進を図る。 ・村民に親しまれる放送、参加できる番組づくりに努める。
----	--	------	---

事業名	ひえづチャンネル運営事業	
事業内容 (具体的な施策)	<p>◇日吉津113チャンネルにて、映像放送及び文字放送の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・村民のボランティア活動の紹介、地域の話、イベント情報、保育所・小学校での様子、行政情報等をわかりやすく放送する。 <p>◇番組を繰り返し放送</p> <ul style="list-style-type: none"> ・基本的に30分の番組を作成し、毎週日曜日から土曜日までの1週間繰り返し放送する <p>◇議会中継を中海テレビ放送に一部委託し、職員との2人体制で行う</p> <p>◇年4回の定例会「開会・一般質問」を中継。9月定例会は「議案質疑」を加えた3日間、3月定例会は「議案質疑」「討論・採決」を加えた4日間を中継する。それに併せて議会中継の再放送(午後7時～)を「開会・議案質疑・討論採決」は3日間、「一般質問」は前半・後半に分けて2日間行う。</p>	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	委託料・負担金	7,533	一般財源 7,533
(平成26年度)	予算	委託料・負担金	7,813	一般財源 7,813
(平成27年度)	計画	委託料・負担金	7,813	一般財源 7,813
(平成28年度)	計画	委託料・負担金	7,813	一般財源 7,813

その他意見等

・「113チャンネル」に何か名前をつけてはどうでしょうか。愛称のようなもの。

第5章 進んで学び明日の文化を築こう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 地域情報化と電子自治体の推進	施策	(P70) ②電子自治体への体制づくり	実施期間	継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	ユビキタス社会(情報通信技術の普及した社会)に向けての情報基盤整備に努める。	到達目標	電子自治体体制への基盤整備を行う。
----	--	------	-------------------

事業名	一般管理費経常		
事業内容 (具体的な施策)	◇電子自治体への体制づくりのため、システムの検討をするとともに基盤整備を図る。 ・社会保障・税番号制度に伴う、住基システム等の改修 ・臨時福祉給付金支給事業に伴うシステム改修 ・子育て世帯臨時特例給付金支給事業に伴うシステム改修 ・子ども子育て支援新制度に関するシステム改修		

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	
平成25年度	実績	電算システム	43,656	国県支出金 971	一般財源 42,685
(平成26年度)	予算	電算システム	57,794	国県支出金 7,754	一般財源 50,040
(平成27年度)	計画	電算システム	50,039	一般財源	50,039
(平成28年度)	計画	電算システム	50,039	一般財源	50,039

その他意見等

--

第5章 進んで学び明日の文化を築こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
4. 地域情報化と電子自治体の推進	施策	(P70) ③個人情報の保護	実施期間	継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	情報セキュリティの強化に努める。	到達目標	情報漏洩の防止。
----	------------------	------	----------

事業内容	事業名	一般管理費経常
	(具体的な施策)	◇個人情報の遵守、周知徹底のため職員の研修を行う。

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)	
平成25年度	実績	ウイルス対策ソフト使用料	596	一般財源	596
(平成26年度)	予算	ウイルス対策ソフト使用料	660	一般財源	660
(平成27年度)	計画	ウイルス対策ソフト使用料	649	一般財源	649
(平成28年度)	計画	ウイルス対策ソフト使用料	649	一般財源	649

その他意見等

--

第5章 進んで学び明日の文化を築こう		実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
5. 日吉津村自治基本条例の推進	施 策	(P70) ①自治基本条例推進委員会による推進	実施期間	継続	団体等

平成26年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> 自治基本条例の各条文についての進捗状況を管理し、行政、議会、村民への提言等を行いながら、条例の推進を図る。 	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 条例の実効性を高め、参画と協働の円滑な推進と村民の自治の発展を図る。
----	---	------	--

事業内容	事業名	自治基本条例推進事業	
	(具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ◇推進委員会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・委員12名、任期2年(平成25年7月～) ・年5回開催 提言(議会、村民に対して)の検討 小学校6年生対象に条例説明 自治基本条例の進捗状況のチェック ◇職員プロジェクト委員会を開催し、職員に対しても引き続き条例の推進を図る。 ◇自治基本条例のPR <ul style="list-style-type: none"> ・広報誌、ひえづチャンネル、ホームページなどを活用し、引き続き住民への周知を図る。 	

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績	報酬	141	一般財源 141
(平成26年度)	予算	報酬	180	一般財源 180
(平成27年度)	計画	報酬	180	一般財源 180
(平成28年度)	計画	報酬	180	一般財源 180

その他意見等

--

第5章 進んで学び明日の文化を築こう			実施主体	(○)村直営 ()団体 ()その他		
5. 日吉津村自治基本条例の推進	施策	(P70) ②住民投票条例の制定	実施期間	H19～ 継続	団体等	

平成26年度実施計画

目的	<ul style="list-style-type: none"> ・村政に関する重要な事項について、住民の意見を直接問う住民投票を実施することができるように、常設型の住民投票条例を制定する。 	到達目標	平成24年6月1日から日吉津村住民投票条例を施行している。
----	--	------	-------------------------------

事業内容	事業名	
	(具体的な施策)	<ul style="list-style-type: none"> ・住民投票条例及び住民投票条例施行規則をホームページにて公表している。 ・村報、ひえづチャンネル等を活用し、村民に周知し、情報提供に努める。

実績額と予算額等(支出の積算内訳・財源内訳:千円)

年度		支出の積算内訳	予算額	財源内訳(特財等)
平成25年度	実績		—	
(平成26年度)	予算		—	
(平成27年度)	計画		—	
(平成28年度)	計画		—	

その他意見等

--